

●モノグラフ

小学生ナウ

Vol. 11-7

休日

目次

子ども研究ノート（その6） 学校5日制と子どもの休日	2
----------------------------------	---

調査レポート

休日

要約	6
はじめに	8
1. 休日の子どもたち（ケースより）	
●いろいろな過ごし方	11
2. 何をしているのか	
●休日の遊び	14
●勉強、テレビ	18
●休日にしたこと	23
●休日の生活	28
3. 3つの地域の子どもたちの休日	
●遊びを比較して	29
●その他の項目を比較して	31
4. 楽しい充実した休日を	
●日曜日の楽しさ	35
●遊んだ子、遊ばなかった子	37
資料1 調査票見本	40
資料2 学年・性別集計表	46

*おことわり：本文中に使用した写真は、本文・テーマとはいっさい関係ありません。

学校5日制と子どもの休日

静岡大学教授

深谷昌志

●福祉型の学校

学校5日制が教育界の関心を集めている。そして、考え方は賛成したい。しかし、実際となると、いくつかの疑問が生じてきて、積極的に賛成といいかねるというのが大方の反応のようにみえる。どうして学校5日制の実施にためらいがあるのか。たてまえとして、土曜日が休みとなり、子どもたちがのんびりと自分のペースで余暇を過ごせるように思うのだが、現在の過教育ブームの中だと、土曜日に学習塾やけいこごとへ行くことになるのではないか、それではかえって、子どもから休みを奪ってしまうことになるという疑問である。そして、そうした疑問にかなり納得のできるものを感じる。

これまで、学校を中心に教育が考えられてきた。その学校が機能を縮小するのに当惑するという雰囲気でもある。

子どもを対象とした国際比較調査を実施しているので、下見を兼ねて、バンコクを訪れた。

バンコクの学校の朝は早い。7時前に子どもたちが集まってくる。共働きの家庭が多い上に、バンコクは東京以上の交通ラッシュが続くので、親たちは授業が始まる時間よりかなり早く、子どもたちを学校へつれてくる。授業が終わっても、かなりの子は帰宅しない。教室でテレビを見たり、昼寝をしたりして時を過ごす。親たちが子どもを迎えに来るピークは5時半頃で、さすがに6時を過ぎると、教室は静かになる。

家庭に戻っても親がいるわけでもないし、地域の誰かが世話をやいてくれることもない。それならば、学校にいるほうが子どもはスポイルしない。そう考えて、学校では、好ましいと思わないが、やむをえない処置として子どもたちを預かっているらしい。

バンコクの学校は、このように、教育的な機能に加え、福祉的な役割を担っている。そして、子どもたちは1日の大半を学校で過ごしている。

バンコクの後で、ロスへ行った。その折、見学したのが、中南米からの移民の多い校区





の学校だった。さまざまな形でメキシコやニカラグアなどから難民がカリフォルニアへ移住してくる。しかし、教育費は頭打ちになっているので、教育条件が悪化してくる。

マグノリアとよばれるその学校は、児童数2,200の大規模校で、児童の96%が中南米からの子で、94%の子が生活保護を受けているという。そうした学校らしく、ここでは「通年学校」(Year around school)制を採用していた。子どもたちが順番に夏休みをとる——早い子は5月、遅い子は9月になって——形をとるので、学校は年中無休となる。さらに、地域の環境がよくないとかで、子どもたちは朝早くから夜遅くまで校庭にたむろしていた。

したがって、学校が授業以外のさまざまな機能を果たし、子どもたちの生活拠点としての重みを持っているのはバンコクに限らないように思う。そういえば、日本の寺子屋は夜が明けてから日が暮れるまで子どもたちが出入りしているのが常であった。そして、明治になっても、親たちの間で、学校に預かってもらえれば安心できると、長時間の保育を歓迎する気運が強かったし、教師たちも親たちのそうした願いに添いたいと努力した。学校は本来、教育の場というより子どもを預かり保育する場としての機能を担って発足してきたのである。

●充実した野外活動プログラム

前述したロサンゼルス校を訪ねたのは6月19日だった。そして、郊外の高級な住宅地サンタモニカやトーランスでは、次週くらいからキャンプに出かける子どもたちがモール(専門店街)で買い物をしていた。

日本のキャンプだと2~3泊が標準だが、アメリカのキャンプは短くて2週間、長いと2か月近くになる。それだけに、参加の経費が1,000ドル(14万円)に達するのまれば

ない。そして、多くの専門的なスタッフの指導の下に、子どもたちは充実した自然体験を重ねることになる。

日本でも、グリーンスクールなど、学校主催の林間や臨海学校が行われている。山や海での活動に危険がつきものなので、引率する教師の労苦は大変なものであろう。

しかし、正直に言って、日本の野外活動は学校の延長で楽しさに欠ける感じがする。もっとも、アメリカの場合、野外活動の指導者はきちんとした資格を持ち、高給を手にする専門家なので、そうしたスタッフの主宰するサマースクールが、従来のものとかわかっていても当然なのかもしれない。クラフトやオリエンテーリングやキャンプ・ファイヤーにしても、子どもたちがいかにも伸び伸びと加わっている。

そうしたアメリカと日本のキャンプの違いを考えると、脱学校化、つまりアメリカのキャンプは学校らしくないにつきるように思う。もちろん、学校らしくないといっても、子どもを教育していないのではない。具体例をあげるなら、キャンプのリーダーたちは教師とも親とも違う。知識を注ぐわけでもないし、愛情で子どもを包みこむこともない。しかし、活動に参加している子どもたちを見守りながら、子どもを励まし、子どもを成長させている。

そうした意味で、キャンプのリーダーは広義でとらえれば教師としての役割を果たしている。というより、教室の中で特定の子どもたちに一定の時間内に授業を行うのが学校とするなら、野外活動は自然の中で不特定な子一学級の雰囲気はない一を対象として、24時間体制で活動を展開している。したがって、自然活動のリーダーたちは学校の教師よりむしろかしい課題にチャレンジしているとも考えられる。





こうしたとらえ方をすると、サンタモニカの子どもたちは、学校が夏休みに入ると、学校とは別の体験をつむプログラムに加わるのである。特に、キャンプを通して、子どもたちは、さまざまな自然体験をつみ、新しい友がで、体が丈夫になり、精神面でたくましさをつめていくのであるから、学校の夏休みが多少長くとも、子どもたちは学校とは異質の体験をつみ、全体としてバランスのとれた成長が可能になる。

●地域に心のよりどころ

ニュージーランドのオークランドでとまったホテルのすぐ前に、ラグビーのクラブハウスがあった。オールブラックスを生んだ社会らしく、ニュージーランドではラグビーの人氣が高い。そして、土日はむろんのこと、平日の夕方でも、クラブのグラウンドでさまざまな人がボールをキックしている。

あまりに楽しそうなので、クラブハウスをのぞいてみた。壁に何十年も前のオールブラックスの選手の写真が飾ってある。現在、60歳を超える彼も、毎日のようにクラブに来て、ひとりのメンバーとしてラグビーを楽しんでいる。訪ねた日、彼は10歳の孫とその友だちを相手に、何回となく、パスワークを行っていた。

高齢者と子どもがひとつのボールを通して結びついている。しかも、そうした連帯が長い伝統をふまえて続き、将来へ受けつがれている。

こうしたクラブと雰囲気はことなるが、サンタモニカのあちこちに、水泳やサッカー、新体操のクラブがあって、子どもたちが参加していた。という言い方をすると、日本のけいごとと同じように思われがちだが、アメリカのクラブの多くは、少なくとも小学生の場合、楽しく遊ぶ感じが強く、日本で見かけ

るような競争や強制は少ない。その分だけ、子どもたちが楽しんでいる印象を受ける。

学校の他に、地域の中に子どもたちの心のよりどころがあるといえば、ヨーロッパの教会の存在も忘れてはならないだろう。大都市はともかく、小さな町へ行くと、日曜学校などで教会に出入りしている子どもが少なくない。見方をかえると、そうした教会学校やクラブチームが学校より先に存在していたのであり、学校は、そうした中で知識や技術を伝達する場として登場したのである。

●学校のオーバーフロー

冒頭で紹介した事例が示唆するように、発展途上の社会の学校は、因習から子どもたちを解き放つ聖域だった。そして、子どものことは学校に頼めばなんとかなる。親たちや地域の人たちはさまざまな期待を学校に託した。

日本の学校を例にするなら、女子を就学させるのに裁縫が必要だ。子どもたちに広い世間を知らせるために学校を終わるまでに旅をさせよう。体の弱い子や貧しさのために弁当を持ってこられない子がふえたから栄養のバランスがとれた給食を用意したい。海の国、日本らしくどの子も泳げるようにしたいなど、それぞれの時期にそれぞれの要望が提出された。そして、それが家庭科の開始となり、修学旅行につらなり、さらに給食指導、そしてプールというように、学校はそうした期待に応じて、それぞれの機能を学校にとり入れてきた。

特に、日本の教師は有能なので、困難と思われる新しい課題を乗り越えて、学校を運営してきた。そして最近でも、子どもの群れ遊びのなさに対応して学校として遊びの再生を試みる事例が増加している一方、ワープロやパソコンなどの情報化の波が学校におしよせている。さらに、国際化時代への対応も必要





だという。それぞれに納得のいく動きだが、ただでさえ仕事量の多い学校に新しい課題が加わるので、学校はオーバーフロー状態になってしまう。そして、たくさんのことをしてはいるが、どれひとつちゃんとしていないのが学校ということになりがちである。

教師サイドでとらえてみても、従来の授業に、遊びの指導が加わり、それに、パソコンの習得、さらに、英会話のマスターが求められたのでは、それがいかに望ましくとも、なまみの人間の能力を越えよう。

したがって、学校としては、いたずらに機能を拡大するのではなく、どこを学校の守備範囲とし、どこを社会の他の機関に委ねるのか。そうした機能分化を試みる必要があるだろう。

●地域との機能分担

すでに紹介したアメリカのキャンプ、そして、オークランドのクラブチームの事例は、学校以外の形で子どもの人間形成が望める。というより、学校が主導するのではなく、学校が地域や家庭と足並みを揃えて子どもを育てることの大事さを示唆している。

実際にも、遊びの指導なら、学校の教師よりリクリエーションリーダーのほうが優れていようし、ワープロも専門のスクールのほうが指導がうまかろう。まして国際理解ともなると、語学力や海外体験を求められるから、特別な事例を除き、現代の日本の学校に国際理解の教育を求めるのは不可能に近い。

こうした形で、ともすると苦手な領域に学校としての守備範囲を拡大していくと、学校に対する評価がトータルとして低下していく。そして、それは、子どもや親のためにもならない。

日本社会がこれだけ成熟し、多忙化が進んでいる現在、学校は何をすべきかを明らかにしつつ、その他の機能を社会の他の機関にゆ

ずり渡す方法を明確にすべきであろう。それこそが学校としての責任を果たすことに通じる。そして、学校5日制の論議もこうした文脈の中から生じてくる。

そうはいっても、社会の中に受け皿を見いだしにくいのが現状かもしれない。日本には、かつて子ども組という組織があって、若者組(宿)と並んで、近代学校が発足するまで、学校以上の機能を果たしていた。そして、子ども組ほど組織化されたものではないが、子どもたちの遊びたわむれるギャング集団が子どもの人間形成に大きな影響を与えたのは周知のとおりであろう。

社会の中に受け皿を見いだしにくいとしたら、むしろ積極的に、学校が音頭をとり、地域や親たちの協力を求めて、受け皿作りを進めるのが、学校としての責務となる。

学校5日制を例にするなら、土曜日の積極的な活用を親を中心とした地域の人たちと相談してはどうか。もちろん、そうした活動は学校と異質なほうが望ましいので、おとなたちが仕掛けは作るが、子どもたちの自主性を育てる体験の場であってほしい。そして具体的には父親たちの主宰するサッカークラブや母親と子のパレーチーム、あるいは、家庭を開放したクラフト工場など、さまざまなプロジェクトが生まれれば楽しそうだ。

こう考えてくると、学校5日制の導入は学校万能観を転換して、地域に協力を求めて、学校と家庭、地域とが同一のレベルで子どもの人間的な成長を考え、その対策を深めていく。そうした地味な努力を重ねることから問題解決の第一歩が始まるように思われてならない。



調査レポート 休日 要約

静岡大学教授 深谷昌志
杉並区立杉並第六小学校教諭 土橋 稔

1. 友だちとの遊び

休日に友だちと遊んだ子は41%で、半数を下回る。5年生(43%)より6年生(39%)のほうが遊んでいない。(図2)



2. 勉強をしている子

休日でも68%の子どもは1~2時間勉強をしており(図5)、午前10時ごろと夜の8時すぎに勉強をしている子が多い。(図6)



3. テレビ視聴

休日のテレビ視聴は2~3時間という子が45%で、それ以上見ている子も20%である。(図7)

●調査概要

1. 調査主題 休日
2. 調査視点 多忙と言われる子どもたちの休日の生活像を、都心・郊外・団地による比較も含め、その姿を浮きぼりにしようと

試みた。

3. 調査項目 起床時刻、就寝時刻、休日の遊び、遊びの時間帯、休日の勉強、勉強の時間帯、休日のテレビ時間帯、日曜日に思うこと、休日の生活記録、など。

4. まんがを読む

まんがを読んでいる子は65%と、ほぼ3分の2に達する。(図10)



5. 外出先

外出先の第1位はデパート(28%)、次がスポーツクラブ(24%)で、学習塾は3位にとどまっている(13%)。(図13)

6. 遊びと地域

都心、郊外、団地に分けてみると、団地の子がいちばん遊んでいる。(表2)

7. 日曜日に思うこと

「どこかに出かけたい」と思う子が「わりと」を含めると58%で、「ゆっくり過ごしたい」の42%を上回る。(図18)



8. 日曜日が好きか

「日曜日が好き」な子は「わりと」の28%に「とても」の52%で80%と、8割に達する(図16)。楽しい日曜日だが、なかでも友だちと遊んでいる子が、日曜日が好きという。(表7)

4. 調査時期 1991年5月～6月
5. 調査対象 東京、神奈川、埼玉の小学5・6年生
6. 調査方法 学校通しによる質問紙調査

7. サンプル数 (人)

学年/性	男子	女子	計
5年	476	426	902
6年	518	487	1,005
計	994	913	1,907



はじめに

週休2日制への機運が高まり、小学校でも近いうちに実施の方向で検討が加えられている。さて実施にあたり一番の問題は、2日間休みになった子どもたちがどんな休日を過ごすかであろう。「塾通いが増えるのではないか」「家の中でゴロゴロされていては困る」など、いくつかの問題もなげかけられている。

しかし、議論している人たちにとっても、多くの子どもたちが現在どんな休日を過ごしているのか、その実態がはっきりとらえられていないのではないだろうか。かつては休日でも近くの公園や広場をかけまわる多くの子どもたちの姿をみることができた。しかし、最近では子どもの姿をみかけることのほうがめずらしくなってしまった。子どもたちは、どこで、何をしているのだろうか。

小学生ナウでも Vol. 6-2 で「子どもの休日」をとり上げ、休日の子どもの姿を浮きぼりにしようとした。そしてそこでは、「子どもたちの休日の過ごし方は、外ではあまり遊ばず、家の中でのんびりとマンガを読んだ

りテレビを見たりする。時折勉強しては、またテレビを見る。まるで、疲れたおとなの休日の過ごし方をそのままコピーしたようであり、なんとも歯切れが悪いという印象だ。かつてのように子どもたちが胸をときめかすような休日は、戻ってこないのだろうか。(P 25)」とまとめてある。

しかし、自分の自由にできる時間がたっぷりある、だれからも強制されない1日。子どもたちはテレビだけでなく、何か楽しいことを見つけて生活しているのではないだろうか。今回の調査では、子どもたちの1日の生活の全体像をより詳しく見えるようにしようと考えた。

季節は5月下旬から6月にかけてと、子どもたちが活動しやすい時期にし、晴れた日曜日の次の日に調査を行った。また東京の中でも都心部と、緑の残る郊外、そしてマンモス団地から調査校を選び、子どもたちの1日の生活をより正確に、より克明に追おうとした。

1. 休日の子どもたち（ケースより）



図1に起床時刻と就寝時刻をもとに、各時間帯での寝ている人と起きている人を表し、休日の子どもたちの活動時間を示した。

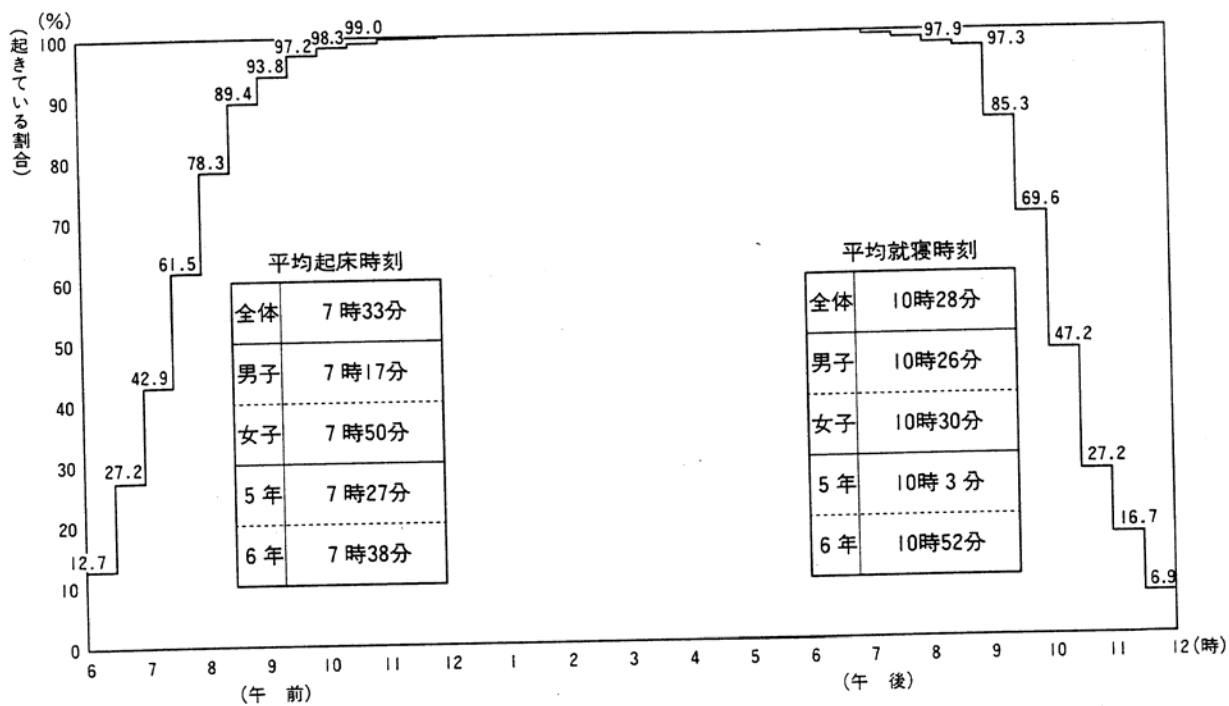
休日とはいえ、7時をすぎると半数近くの子が起き出し、8時には起きた子が8割近くなる。残りの2割はゆっくりと起き出し、9時や10時に起きるといふ朝ねぼうな子どもたちもいる。特に女子は男子より平均で33分起きるのが遅い。

一方、夜はずいぶん遅く、10時をすぎても

半数の子どもたちはまだ起きている。さすがに11時になると多くの子どもたちが床につくが、まだ2割近くは起きている。なんと6年生の平均就寝時刻は10時52分と11時近い。

全体を平均した数値をみると、起床時刻が7時33分、就寝時刻は10時28分、その間14時間55分が、本調査での子どもたちの休日の活動時間である。さて、この長い1日を子どもたちはどのように使っているのだろうか。

図1 休日の活動時間



■ いろいろな過ごし方 III

まずは、子どもたちの休日の過ごし方を具体的に紹介する(資料1)。5年生の1クラス38名の日曜日の生活記録から抜き出したものだが、子どもたちの1日はさまざまである。

(1)は**外遊び型**。この子は午前中はお姉さん、お母さんとぼくの3人で、「ウノ」や「オセロ」といった室内ゲームを楽しんだ。そして昼食後クラスの友だち「よっち」「みずかみ」「たかぎ」「ふくだ」の4人と、隣のクラスの友だち「おか」と「やす」の2人で公園に行き遊んだ。前日に公園で遊ぼうと約束がされていたという。そして、1時30分から6時までたっぷり4時間30分、7人でおにごっこをしたり、ブランコに乗ったりして遊んだという。

(2)の**室内遊び型**。この子は10時30分から昼ごはんをはさみ夕方7時30分までファミコンを中心に室内で遊んでいる。午後2時には、「すぎもとくん」が、3時には「あさぬまくん」が来て、3人でファミコンをしている。そして6時に友だちが帰ってからもファミコンを1時間30分続けている。

(3)の**スポーツクラブ型**。彼の1日は朝の6時から始まる。朝ごはんを6時30分に食べ、7時には剣道の練習に出かけている。朝8時から午後2時までたっぷり6時間の練習。さすがに疲れて、帰ってから昼寝をすると、もう夕方の5時である。

(4)の**勉強型**。朝食を簡単にすませ、9時10分から勉強をはじめて11時30分まで。そして塾の日曜テストが4教科で4時間。夕食が終わって夜も9時から11時30分まで勉強。塾のテストを含めるとなんと9時間の学習時間となる。

(5)は**テレビ・ビデオ型**。起きるとすぐにスイッチをON。「特救指令ソルブレイン」と「まじかるタルートくん」を見る。子どもたちに人気のアニメ番組だ。そしてビデオ「となりのトトロ」を3時間。午後は野球を2時間。またまたビデオ「バットマン」「仮面ライダー」。その後6時から7時30分までは、テレビマンガ「ちびまる子ちゃん」「サザエさん」「キテレツ大百科」とつづく。合計すると10時間、テレビと向かい合っていたことになる。

(6)は**家族とおでかけ型**。8時30分から家族3人で「昭和記念公園」に出かけ、帰ってきてから「おふろ」「まんが」「宿題」「テレビ」そして「ボー」として寝た。と、ゆったりとした1日を過ごしている。

(7)は、さらにゆったりというか、ゆったりを通りこした**ぼけ～型**。食事と1時間の勉強と大そうじ以外は、ずっとぼけ～としていたという。「なにかをしたらろう」と尋ねても、ほとんど覚えておらず、ただぼけ～としていたという。

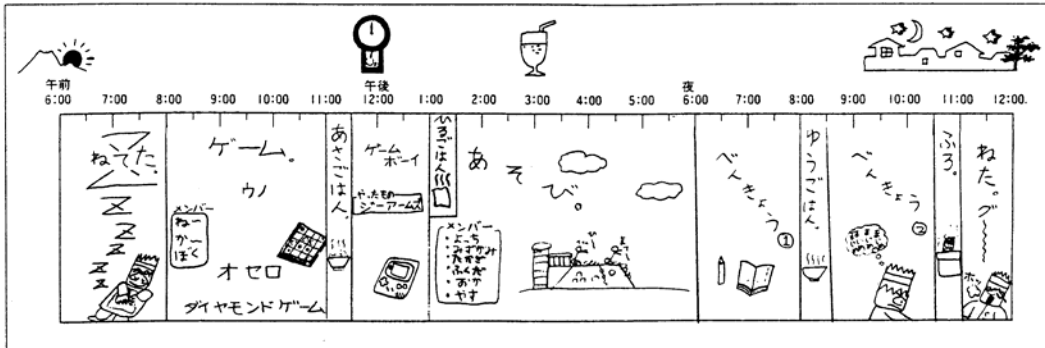
7つのケースを簡単に紹介したが、1クラスのたった1回の日曜日でありながら、いろいろな過ごし方をしていることに驚かされる。クラスの38人をこの分類で整理してみると、

(1)の外遊び型	7人
(2)の室内遊び型	8人
(3)のスポーツクラブ型	5人
(4)の勉強型	3人
(5)のテレビ・ビデオ型	4人
(6)の家族とおでかけ型	8人
(7)のぼけ～型	3人 となった。

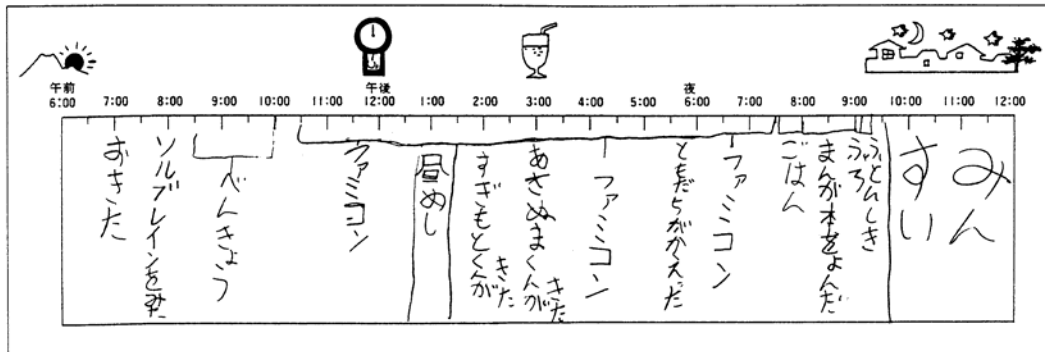
資料1 休日の過ごし方

きのうの日曜日の朝起きてから夜ねるまでのことを思い出してください。

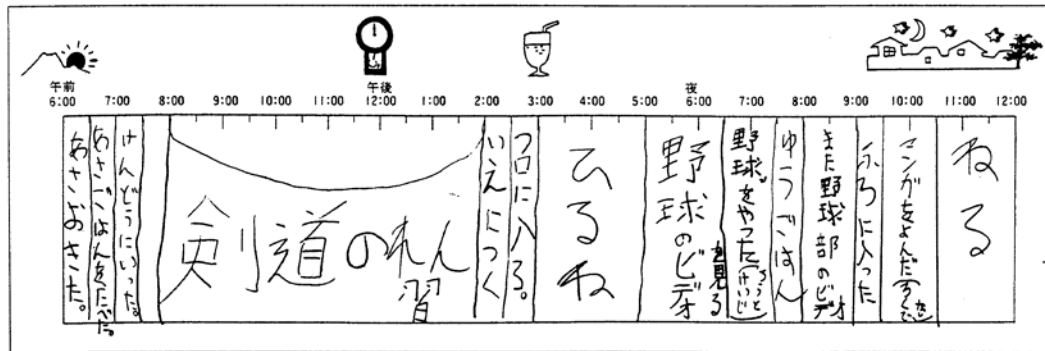
(1) 外遊び型



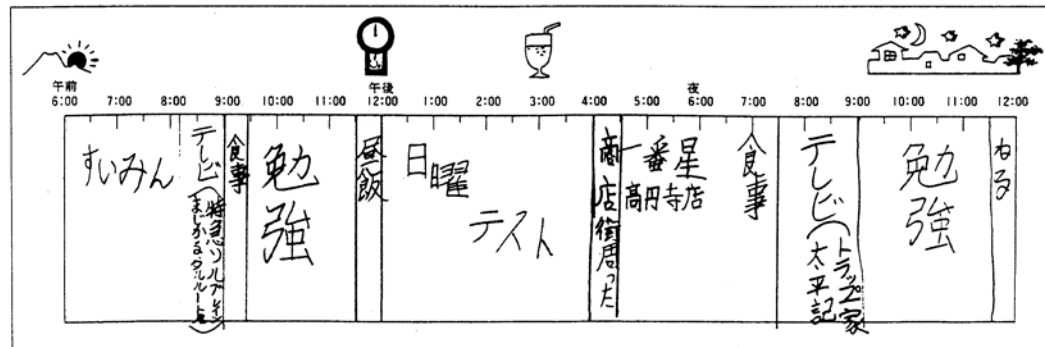
(2) 室内遊び型



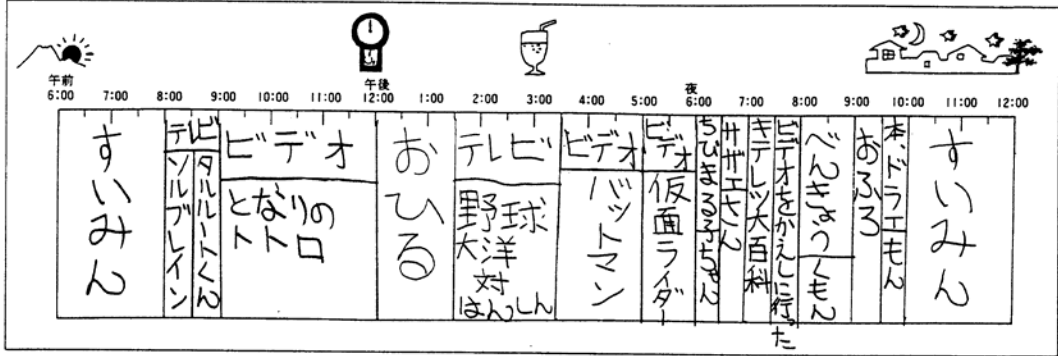
(3) スポーツクラブ型



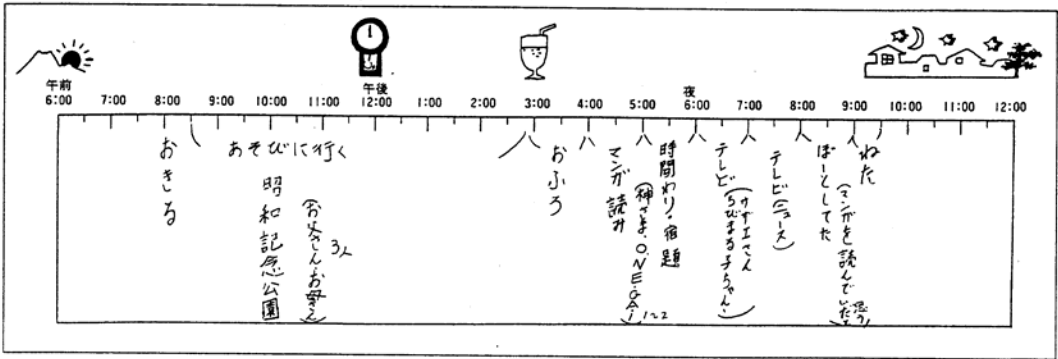
(4) 勉強型



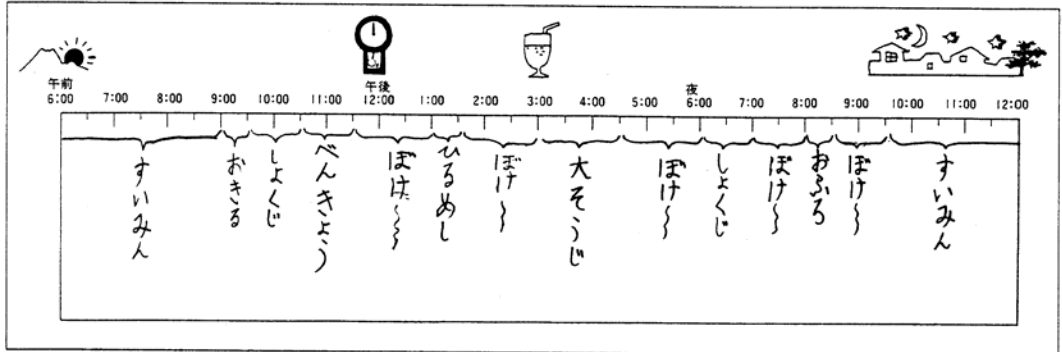
(5) テレビ・ビデオ型



(6) おでかけ型



(7) ぼけ〜型



2. 何をしているのか



1章では1クラスのケースを紹介したが、
本章では対象を広げて、東京、神奈川、埼玉

の子どもたち1,907名の休日を紹介していく。

■ 休日の遊び III

図2が示すように、休日友だちと遊んだ子どもたちの割合は、41%。男子の46%に対して女子は10%ほど低くなっている。vol. 9-5「遊び(2)」では、帰宅後、友だちと遊んだ割合が47%だった。やはり、休日のほうが放課後より友だちと遊ぶ割合は低い。

また人数も2人だけで遊んでいるものが約3分の1。4人以下でみると、男子で64%、女子は71%をこえる。休日だけになかなか友だちが集まりにくいようである。そして、遊び場所は公園や空き地と外で遊ぶ割合が42%と一番高くなっている。しかし、家の中と

外(32%)、家の中(16%)と、晴れた日曜日なのに家の中で遊んでいる子どもたちもかなりいる。

それでは何をして遊んでいたのか、それを表1にまとめた。自由回答を男女共に50サンプルずつぬき出し、多い順に整理した。女子は複数の回答が多く、のべ120の回答となった。いろいろと遊びを変えている様子がかがえる。遊びの種類をみていくと、外遊びでは男子は「野球」「ボール遊び」「サッカー」など。女子は「おにごっこ」や「ドロケイ」「ボール遊び」をしている。室内遊びでは、

男女共に「ファミコン」が多く、女子では「カードゲーム」も手軽な遊びとして、よくされている。

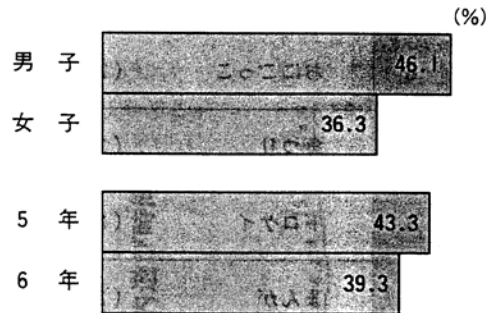
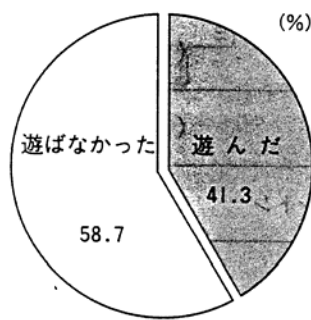
次に各時間ごとにどのくらいの子どもが外で、または室内で遊んでいるかを見ていく。まず図3に外遊びの様子を示した。午前中より午後遊ぶ割合が高く、2時から5時の間には、全体の2割の子どもたちが外で遊んでいる。午前中では10時から12時に1割の子が、

そして午後5時をすぎると遊びをやめて家に帰っていく様子がうかがえる。

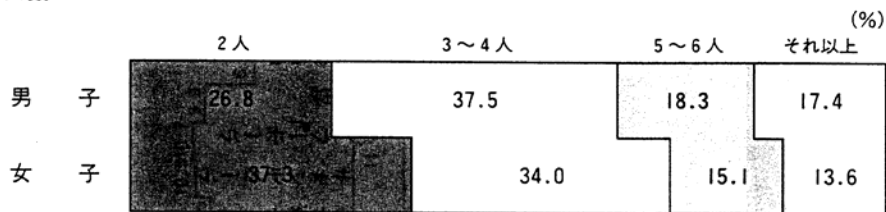
室内遊びは図4に示した。これも外遊びと同じ時間帯の2時から5時までが遊ぶ割合が高い。そして午前中も10時から12時である。つまり子どもたちが友だち同士で遊ぶ時間帯は「午前10時～12時」と「午後2時～5時」となる。

図2 友だちとの遊び

(1) 遊んだ割合



(2) 人数



(3) 遊び場所

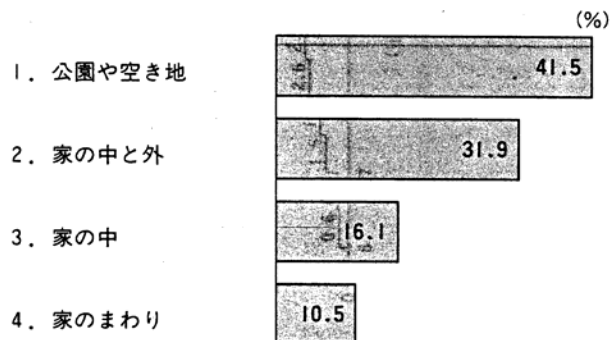


表1 遊びの種類（自由記述より）

(人)

	男 子	女 子
1	ファミコン (14)	おにごっこ (12)
2	野球 (9)	カードゲーム (7)
3	ボール遊び (8)	ボール遊び (7)
4	サッカー (5)	ファミコン (6)
5	プラモデル (3)	ドロケイ (6)
6	おにごっこ (3)	自転車 (5)
7	魚つり (3)	リレー (5)
8	ドロケイ (2)	バドミントン (4)
9	まんが (2)	読書 (3)
10	どろ遊び (2)	お菓子づくり おしゃべり ままごと 野球 バレーボール キャッチボール 犬と遊ぶ まんが なわとび (2)

図3 外遊び時間帯

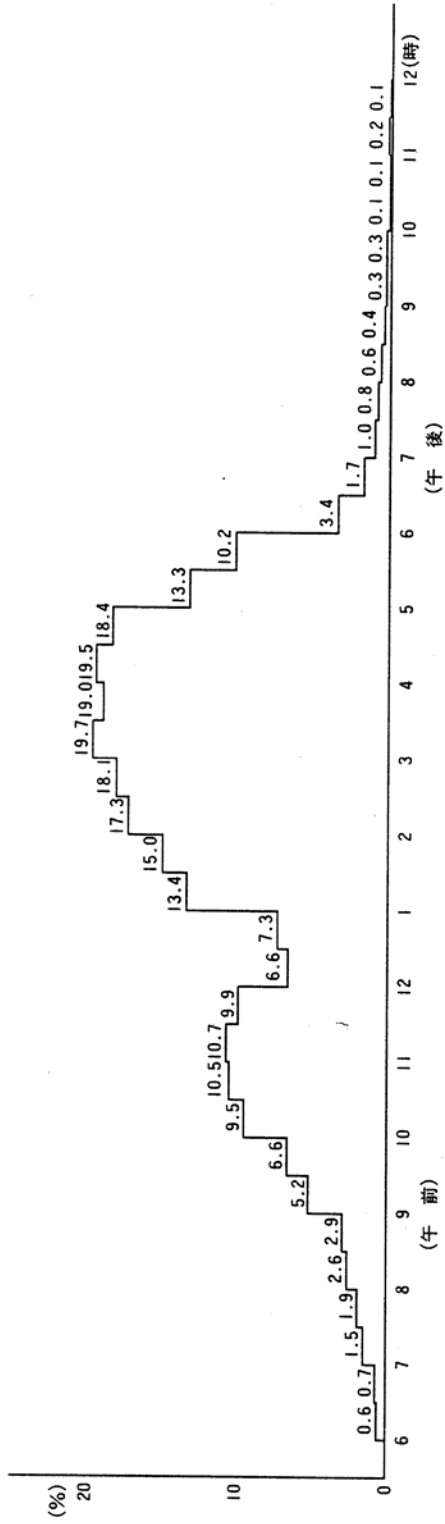
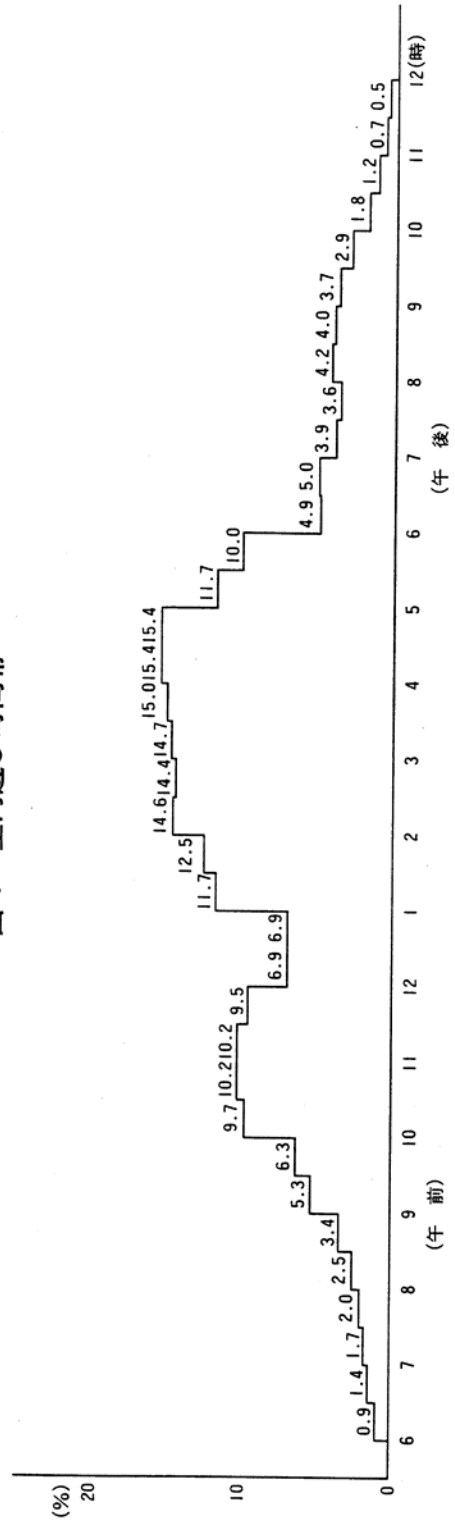


図4 室内遊び時間帯



2.何をしているのか

■ 勉強、テレビ III

友だちとの遊びは多くないが、図5に示すように休日に家庭学習するものは68%と7割近い。勉強時間をみると、30分以内が勉強をしないも含めて5割。3時間以上というように本格的に勉強しているものも1割強いる。そして休日にも学習塾に行くものが13%いる。

図6で、休日の勉強についても時間を追ってみていくと、午前中9時から11時までが1割をこす。朝のうちに勉強をすませてしまうのであろう。お昼の12時から夜の8時までは5%から10%の間をグラフが上下する。そして夜の8時から10時までがもうひとつの勉強時間帯となる。学校の宿題や、明日の準備時間になるのであろう。

図7にはテレビの視聴時間を示した。テレ

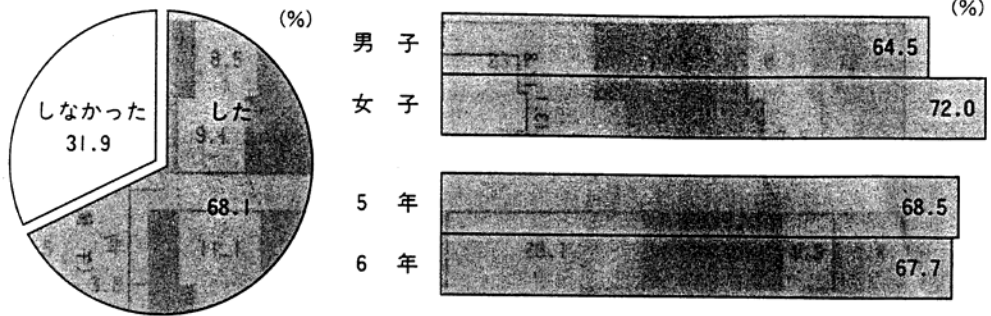
ビを見ない子どもたちは全体の5%。3時間以上見た子どもが4割いる。男女差はほとんどみられないが、5年と6年を比べると6年のほうに長時間視聴がめだつ結果である。

さらにこれを1日の時間帯の中でみていくと、子どもたちの休日のテレビ視聴の実態がクリアになってくる。

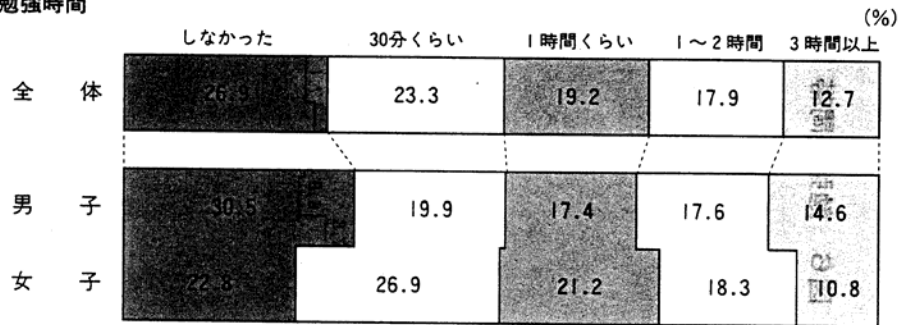
図8に示すとおり、まず朝の8時から9時30分。ここには子ども向けのアニメ「特救指令ソルブレイン」「まじかるタルるートくん」などの番組がある。そして夕方6時から10時まで7時から8時をピークとして夜のゴールデンタイムがある。これにレンタルビデオが加わると、1日の休みはテレビとともに過ぎていくなどということにもなりかねない。

図5 勉強

(1) 勉強した割合



(2) 勉強時間



(3) 休日の学習塾

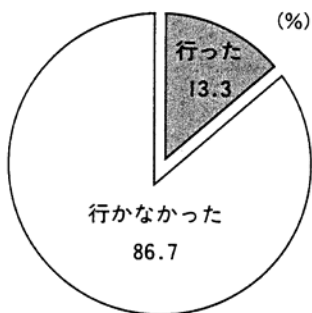


図6 勉強時間帯

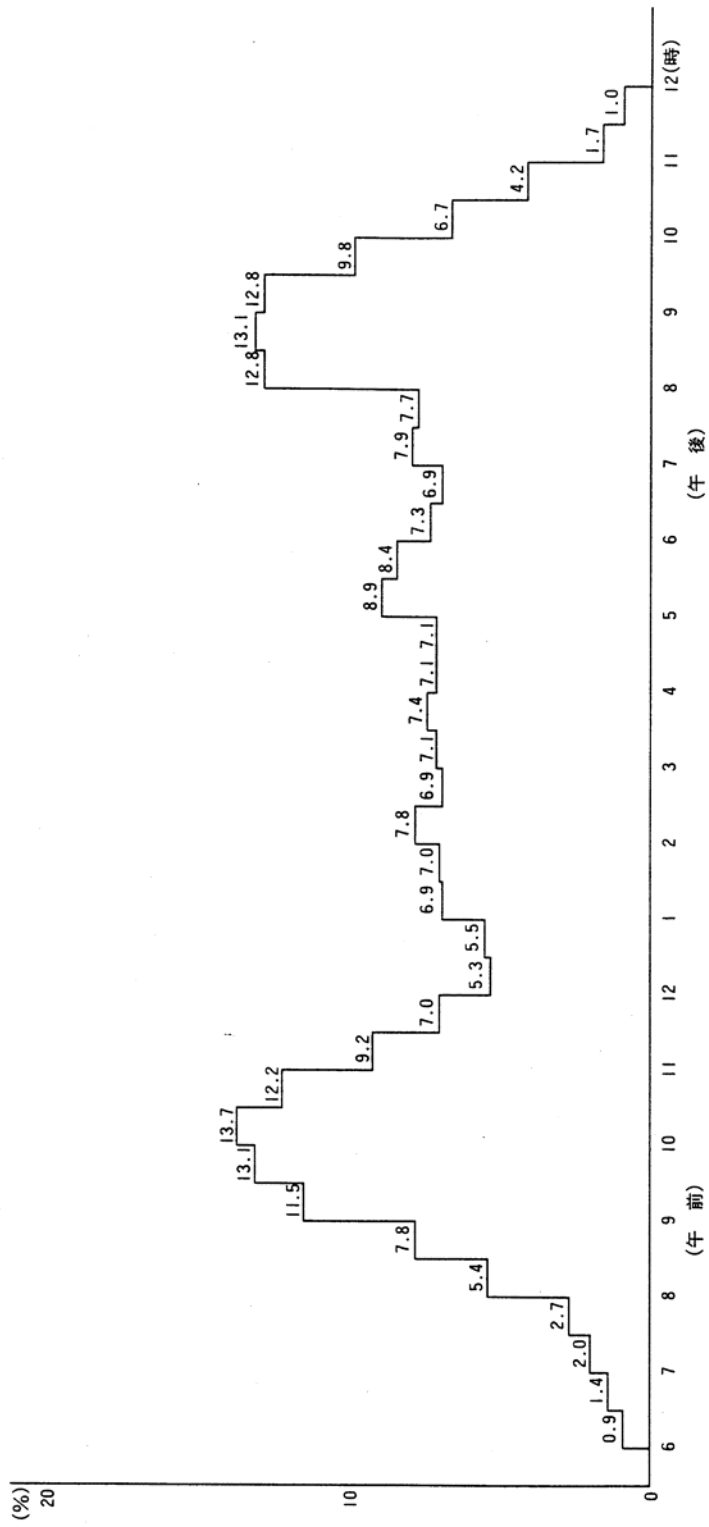
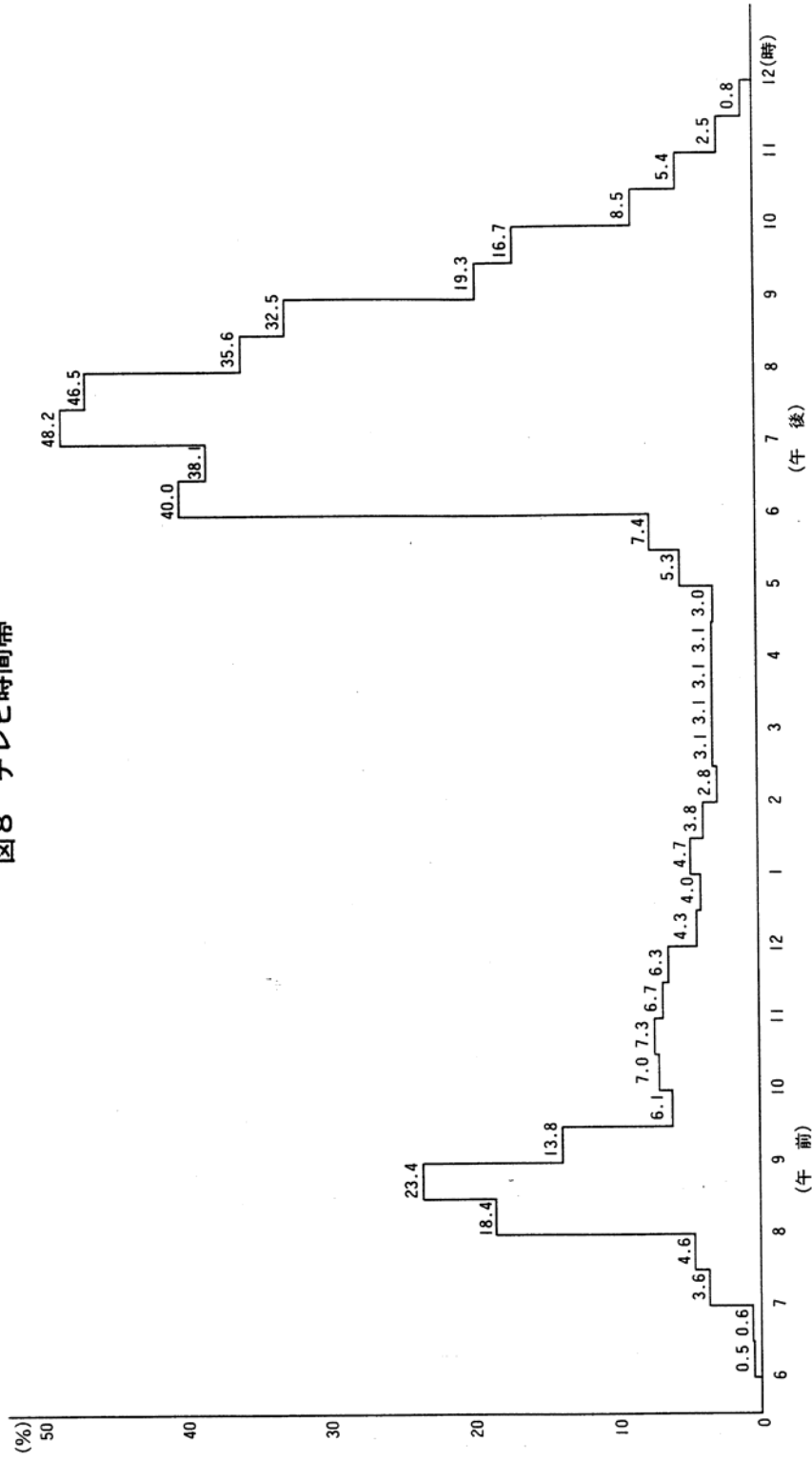


図7 テレビ視聴時間

	見な かった くらい	30分 くらい	1時間 くらい	2時間 くらい	3時間 くらい	4時間 くらい	それ 以上
全 体	8.8	21.7	25.7	19.1	8.3	11.6	
男 子	8.5	21.0	23.1	20.0	8.7	12.2	
女 子	9.1	21.9	28.4	18.2	7.8	10.9	
5 年	11.1	24.4	26.1	18.3	6.9	9.4	3.7
6 年	6.7	19.3	25.5	19.8	9.5	13.5	3.8

図8 テレビ時間帯



■ 休日にしたこと IIII

図9が示すように約4割の子どもたちが読書をしている。そしてその割合は男子より女子のほうが1割程度高い。また読書時間をみていくと、読みはじめると1時間くらいになるようだ。さらに2時間以上読んでいる子も15%いる。

まんがになるとその割合はぐんと高まり、図10のように65%の子どもが休日にまんがを読む。これは女子より男子のほうが読む割合は高く7割に達する。まんがもわりと長時間読まれており、平均で53分になる。

図11には電話で話した割合を示した。最近では親子電話なども普及し、子どもの利用も高まっているのであろう。約3割の子が休日に電話で話している。平均利用回数は2回。家

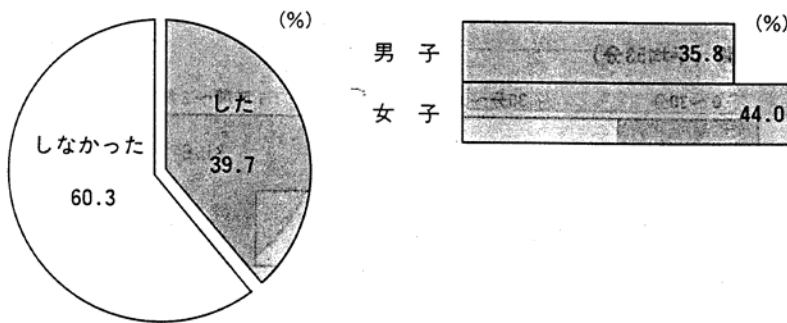
に居ながらにして話ができってしまうあたりにも、休日の友だちとの接触が少なくなる原因があるのかもしれない。その一方で、電話でコンタクトをとることにより休日の遊びが成立する場合も考えられる。

図12は休日に音楽をきく割合である。47%と半数近くの子が、また女子は52%と5割をこえる子どもたちが音楽をきいている。

また音楽をきいている時間は平均して1時間2分。小学生の子どもたちが部屋の中で音楽をきいている姿は、遊びまわる子どもたちというイメージからは想像し難いものがあるが、自分の部屋でスナック菓子を食べながら、ベッドに寝そべって、まんがを片手になどと考えていくうちにその姿が浮かんでくる。

図9 読書をする

(1) 読書をした割合



(2) 読書時間 (平均1時間10分)

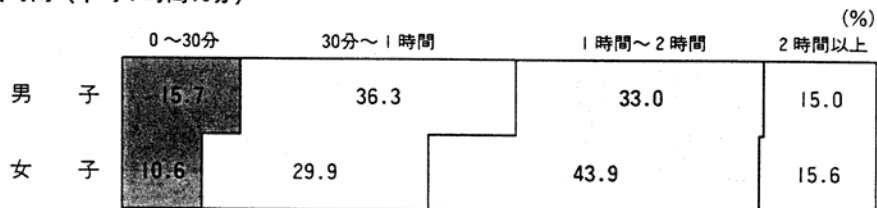


図13には出かけたところを示した。トップはデパートで28%。両親と買い物に出かけた、デパートのおもちゃ売り場に遊びに行くというように、都会ではデパートが休日の遊び場のひとつになっているといえよう。

その他、スポーツクラブに24%。特に男子は36%と3人に1人は、少年野球、サッカー、スイミングなどといったスポーツクラブで運動している。また学習塾には13%と、子どもたちの休日が多忙である。

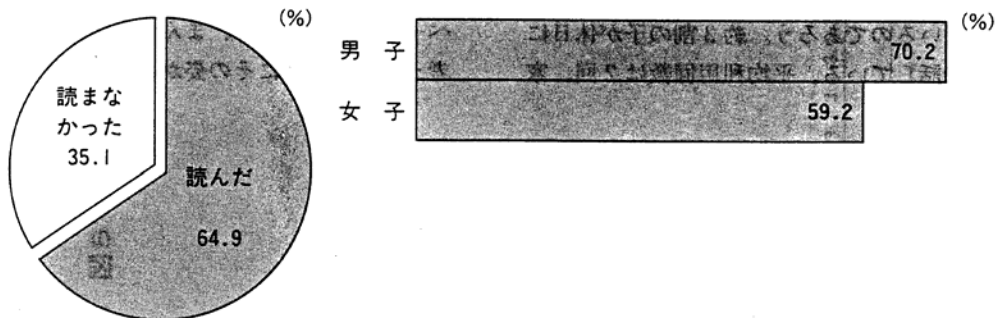
また、その他の数値も高く、42%の子どもたちがどこかに出かけたと答えている。そこ

で、どこに行ったのか自由記述から100サンプルをぬき出し集計した。(3)に示すように公園が一番多く23人、親戚の家10人、スーパー、学校8人と続く。ここに出された以外にも、子どもたちはいろいろなところに出かけている。「映画館」「ボーリング場」「スケート場」そして「音楽会」「おみまい」「カラオケボックス」などというものもいた。

これをまた時間の経過によって追ってみると図14が示すように、ピークの2時から3時には3割をこす子どもたちがいろいろなところに出かけている。

図10 まんがを読む

(1) まんがを読んだ割合



(2) まんがを読んだ時間 (平均53分)

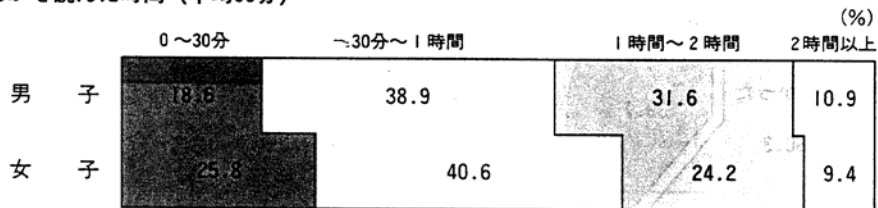
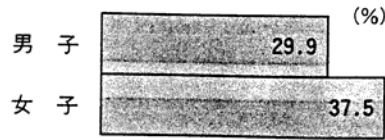
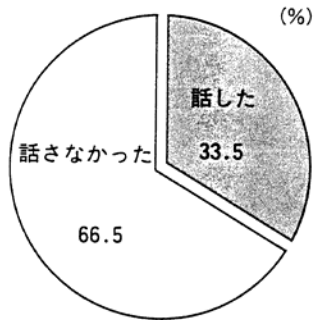


図11 電話で話す

(1) 電話した割合



(2) 電話した回数 (平均1.94回)

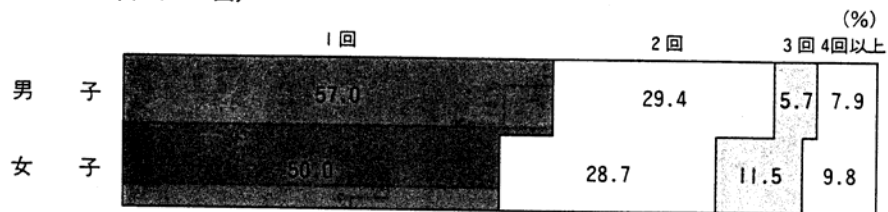
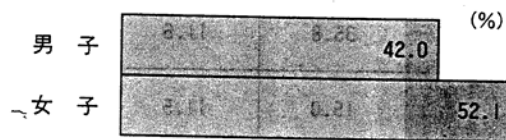
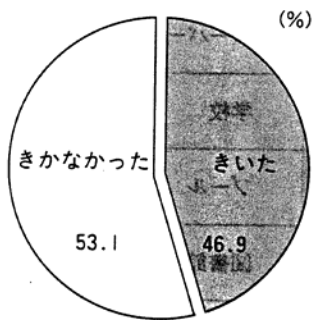


図12 音楽をきく

(1) 音楽をきいた割合



(2) 音楽をきいていた時間 (平均1時間2分)

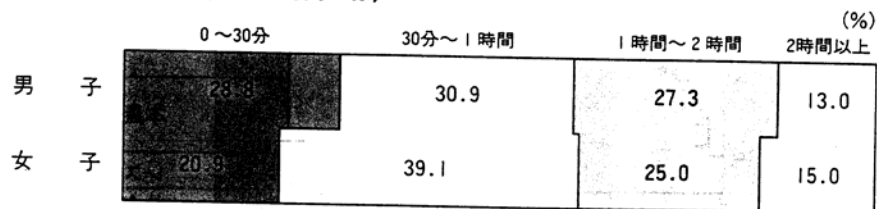
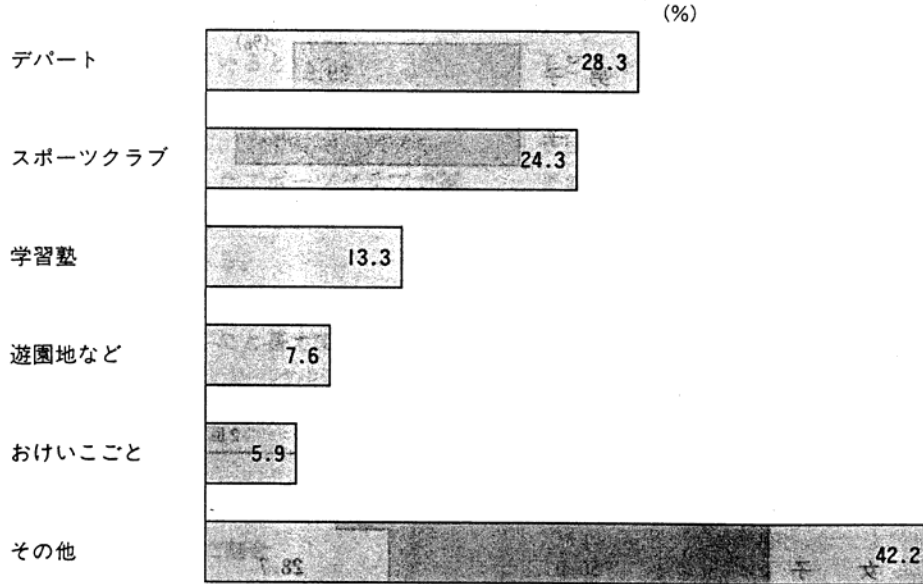


図13 出かけたところ

(1) 全体



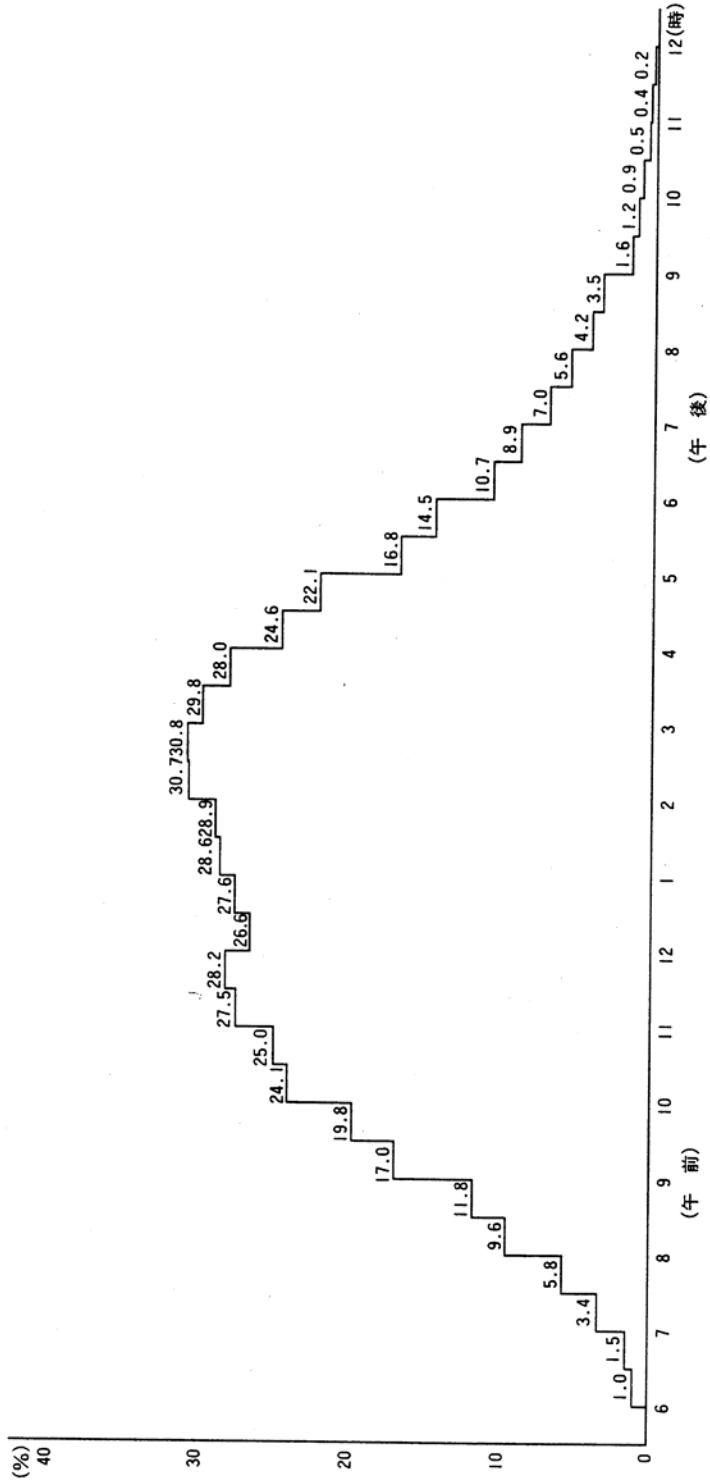
(2) 男女別

	(%)	
	男子	女子
デパート	22.2	34.3
スポーツクラブ	35.8	11.6
学習塾	15.0	11.5
遊園地など	7.1	8.1
おけいこごと	4.4	7.4
その他	41.8	42.6

(3) 自由記述より

		(人)
1	公園	(23)
2	親戚の家	(10)
3	スーパー	(8)
4	学校	(8)
5	プール	(5)
6	図書館	(5)
7	海	(5)
8	グラウンド	(5)
9	本屋さん	(4)
10	レストラン 教会	(3)

図14 おでかけ時間帯



■ 休日の生活 III

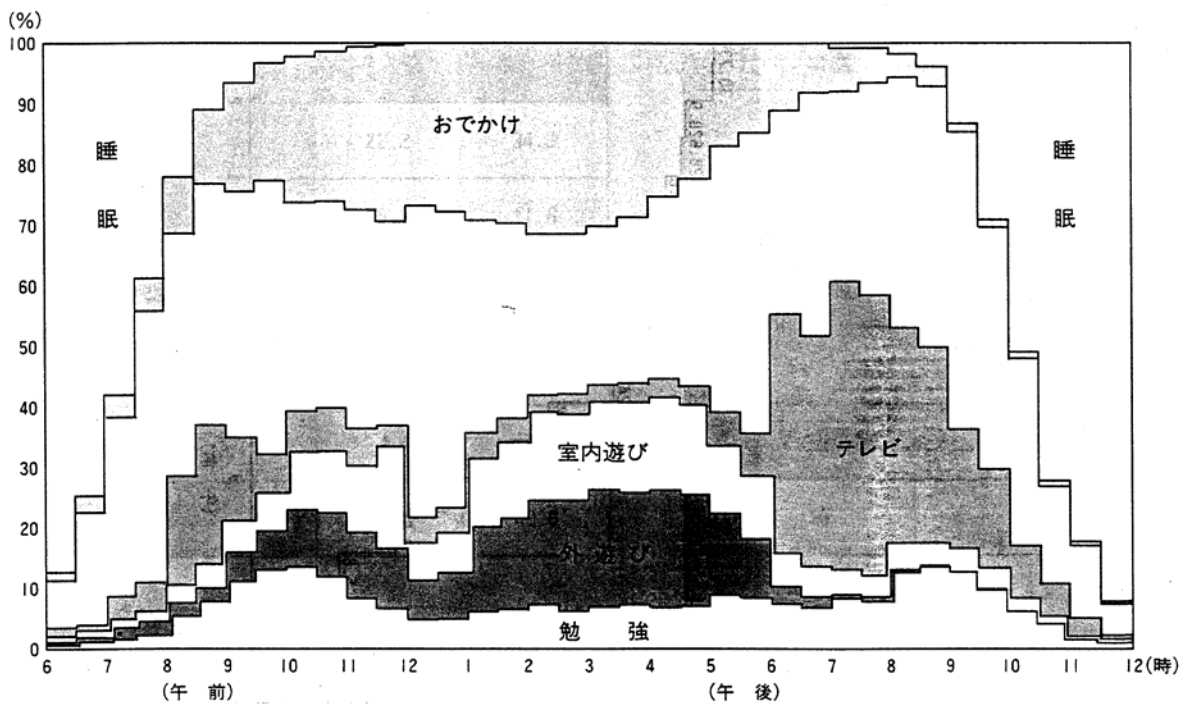
さてこれまでの数値を全部重ね合わせて、子どもたちの1日の生活を図15に示した。朝6時から夜中の12時まで30分きざみに子どもたちの姿をまとめたものである。

朝の6時には9割近い子どもたちがまだねむりの中にある。そして朝8時になると、8割近くが起きており、そのうちの1割は「おでかけ」、2割は「テレビ」を見ている。そして5%が「勉強」。

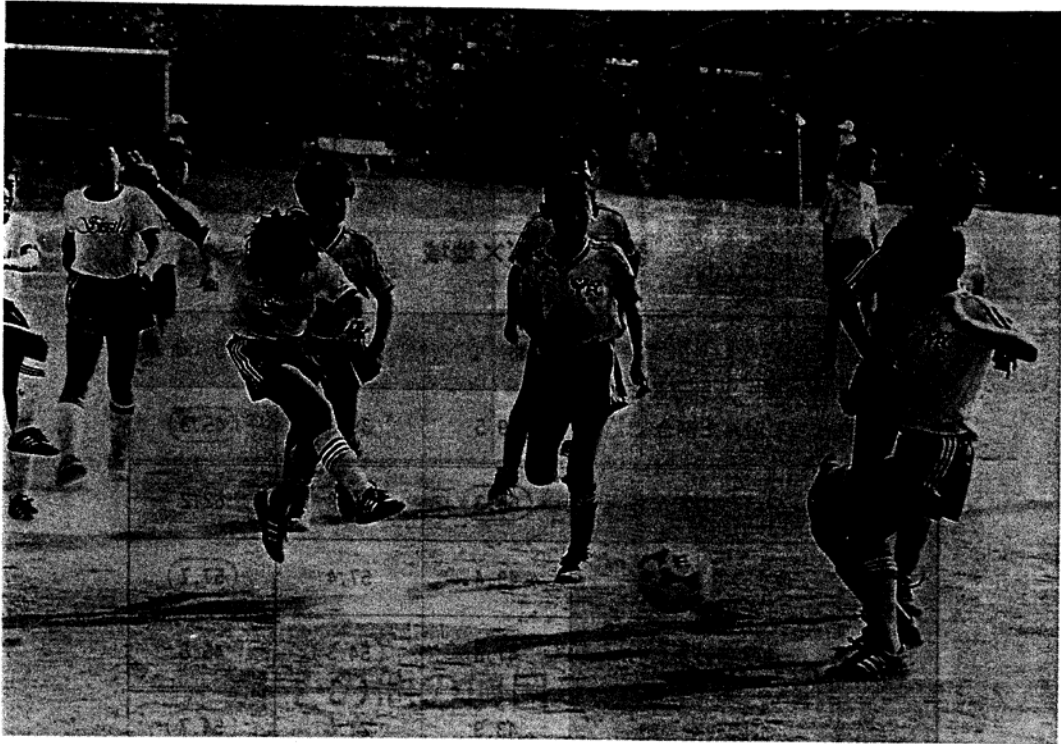
このようにみていくと、子どもたちの生活リズムが明らかになってくる。まず、子ども

が起き出し、テレビのつく8時。次は、テレビが少なくなり、勉強、室内遊び、外遊びのふえる10時。そしてお昼の12時。午後1時から子どもたちの午後の生活のはじまりである。1時から5時までは、「おでかけ」か「外遊び」か「室内遊び」。6時から、「ちびまる子ちゃん」「サザエさん」とテレビが中心となる。そして、夜11時をすぎても2割が、夜中の12時になっても1割近くが起きている。子どもたちの休日の夜は、明日からの1週間の生活が心配される長い夜である。

図15 1日の生活



3. 3つの地域の子どもたちの休日



同じ東京でも、都心のビル街と、緑のある郊外とはその環境は大きく違う。そしてここでは、子どもたちの休日の過ごし方も少し違うのではないだろうか。

そこで今回の調査校の中から、

1. 都心（新宿区、中央区、港区といった都市の密集地）
 2. 郊外（日野市など郊外の新興住宅地）
 3. 団地（洋光台、光ヶ丘などの団地）
- をとり出し、比較しながら検討を加えていく。

■ 遊びを比較して IIII

表2に示すように、今回の調査では団地の子どもたちの多くが友だちと遊んでおり、3つの地域を比較すると45%と一番高くなっている。一緒にいた友だちは、クラスも他のクラスもわりと多く、また多くの子が公園や空き地で遊ぶというようにより活動的である。

一方、郊外の子どもたちは友だちと遊んだ子が38%とやや低くなっている。特にクラスの友だちと遊んだというものが30%と、他の

地域に比べるとかなり低く、ここでは休日の遊びは、クラスというより、近所の友だちが中心である。学区域が広いため、家のすぐ近くにクラスの友だちがあまりいないためであろう。そして、遊び方も家の中やまわりの割合が高く、2～4人といった小人数で遊んでいる。

都心の子どもたちはクラスの友だちとの遊びの割合が高く、その結びつきの強さを感じ

る。そしてそれは、どのようにして休日に友だちと遊ぶかという表3にも表れている。

前から約束しておいて遊ぶのが都心の子。子どもが少ないので、クラスの友だちとの密着度が高いのであろう。友だちがさそいに来て一緒に遊びに行くのが団地の子。近くに多

くの友だちがいるので、休日の遊びやすさとしては一番よいように思える。そして友だちの家に行くのが郊外の子。家の中が遊び場になっているのだろう。室内遊びの多さもこのあたりからうかがえる。

表2 遊び×地域

(%)

		都心	郊外	団地
友だちと遊んだ割合		39.5	38.0	45.2
一緒に遊んだ友だち 一緒にいた割合	クラスの友だち	65.3	29.8	62.2
	他クラスの友だち	49.4	57.4	57.7
	他学年の友だち	47.8	54.3	46.6
どこで遊んだか	公園や空き地	43.9	27.8	54.7
	家のまわり	6.1	14.9	7.5
	家の中と外	32.7	30.5	30.8
	家の中	17.3	26.8	7.0
人数	2人	28.8	34.4	32.7
	3~4人	35.0	34.0	34.1
	5~6人	10.6	16.8	15.7
	それ以上	25.6	14.8	17.5

○ は最大値

表3 日曜日の遊び友だちの集まり方×地域

	都心	郊外	団地
前から約束しておく	62.8	55.9	48.6
友だちがさそいにくる	37.2	37.1	42.8
友だちの家に行く	27.5	32.8	23.9
いつもの遊び場に行く	25.1	21.0	24.1

「いつも+わりとそう」の割合

○は最大値

■ その他の項目を比較して IIII

それでは遊び以外にどんなことをしたのか。表4が示すように、友だちとの遊びの少なかった郊外の子どもたちは勉強した割合が71%と一番高い。電話は、友だちとの遊びの多かった団地の子が。また音楽は都心の子が一番高くなっているが、それほど大きな差はみられない。テレビは郊外がスケールの平均3.97、つまり約2時間に対し、都心の子どもたちは4.58で約2時間30分とやや多くなっている。

次に表5に、日曜日に出かけたところを示した。都心や郊外の子は学習塾に行くものが多く、団地の子はスポーツクラブの割合が高

くなっている。これらも休日の友だちとの遊びの有無と大きく関係していると思われる。

最後に表6は、各地域の子どもの日曜日の気持ちであるが、友だちとの遊びの少ない郊外の子どもたちは、「家族と一緒にうれしい」という割合が高く、友だちとの遊びは少なくとも、ゆっくりと楽しい日曜日を過ごしているという様子がうかがえる。一方、都心の子どもたちは「遊び友だちがいない」「たいくつだ」という割合が高くなっており、前述したテレビ視聴の長さと共に若干気になる結果である。

表4 日曜日にしたこと×地域

「した」割合(%)

	都心	郊外	団地
勉強	64.1	70.5	61.4
電話	33.4	30.3	38.4
音楽をきく	53.5	48.3	44.6
まんがを読む	65.6	63.1	67.9
手伝いをする	56.1	61.2	55.6
*テレビを見る	4.58	3.97	4.25

*テレビは視聴時間のスケール平均

見なかった 30分 1時間 2時間 3時間 4時間 それ以上
 1——2——3——4——5——6——7

表5 日曜日に出かけたところ×地域

(%)

	都心	郊外	団地
学習塾	14.0	14.4	8.9
おけいごと	5.1	6.0	6.4
スポーツクラブ	19.0	24.3	30.7
デパート	30.6	28.7	32.2
遊園地	11.3	5.6	7.9

「行った」割合

表6 日曜日に思うこと×地域

(%)

	都 心	郊 外	団 地
どこかに出かけたい	60.3	57.8	57.1
ゆっくり過ごしたい	43.4	44.7	40.7
家族と一緒にうれしい	41.1	47.0	35.3
早く起きて遊びたい	30.8	30.5	30.6
ゆっくり寝てほしい	30.8	27.8	27.3
テレビをたのしみ見よう	25.0	25.4	26.1
遊び友だちがほしい	21.6	15.2	13.6
たいくつだ	17.2	13.0	15.2

「とても+わりとそう思う」割合

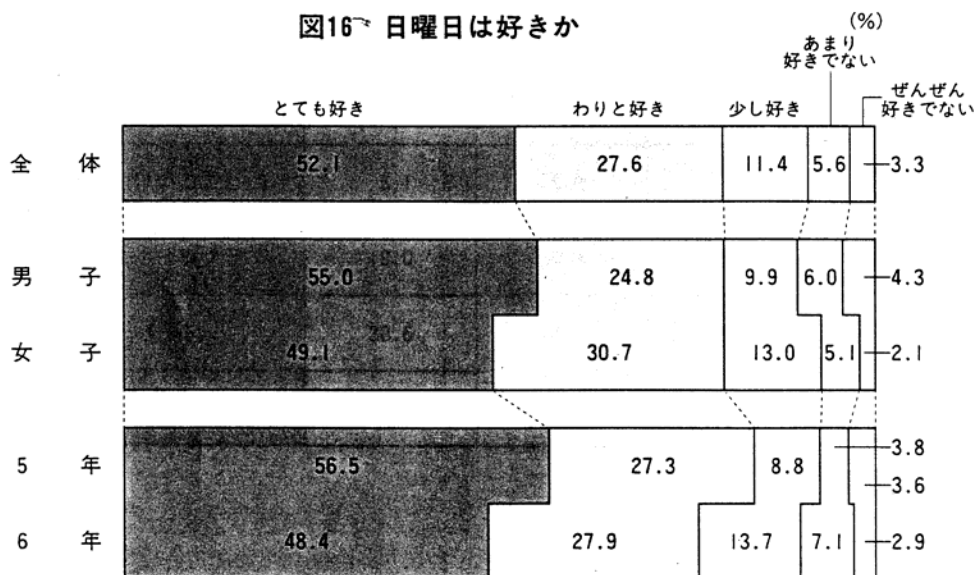
4. 楽しい充実した休日を



「日曜日が好きか」ときかれたら、多くの人は「それは当然好きだ」と答えるであろう。自分で自由に使える楽しい1日である。図16に日曜日は好きかを尋ねた結果を示した。「とても好き」が52%。「わりと好き」を含め

ると8割になる。その一方で「少し好き」の1割、「あまり」と「ぜんぜん好きでない」を合わせて1割の好きでない子どもたちがいる。どんな理由があるのだろうか。

図16 日曜日は好きか



■ 日曜日の楽しさ III

子どもたちに図17にかかげた項目について、楽しさの度合いを尋ねた。そして楽しいと思う順に並べた。子どもたちにとって一番楽しいときは「友だちと遊んでいるとき」。「どこかに出かけるとき」や「自分の気に入った趣味のことをしているとき」も楽しいが、子どもたちにとって一番大切なのは友だちのようである。そして、子どもたちは活動的であり、「何もしないとき」は楽しくなく、「テレビを見ているとき」もそれほど楽しいとは思っていない。

図18では日曜日にどんなことを思うかを尋ねた。「どこかに出かけたが」が一番高く、「わりとそう思う」を含めて5割をこす。次の「ゆっくり過ごしたい」「家族と一緒にうれしい」は、日曜日ならではの楽しさであろう。そんな中で「たいくつき」を感じている子、「遊び友だちがいない」と思っている子も、「少しそう思う」までを含めると3～4割の割合である。このあたりが日曜日のつまらなさにつながってくるのだろうか。

図17 日曜日楽しいとき

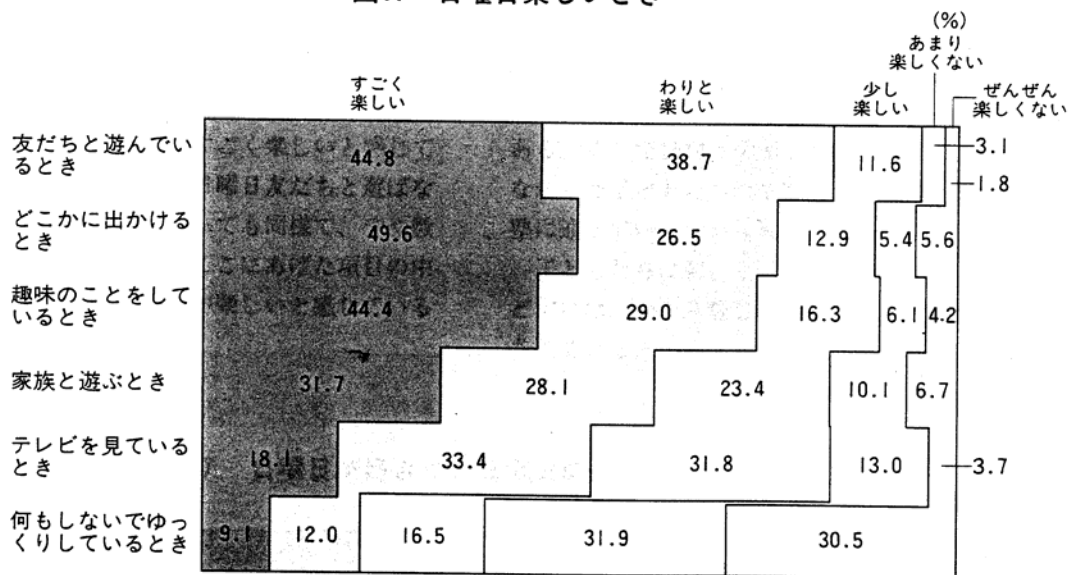
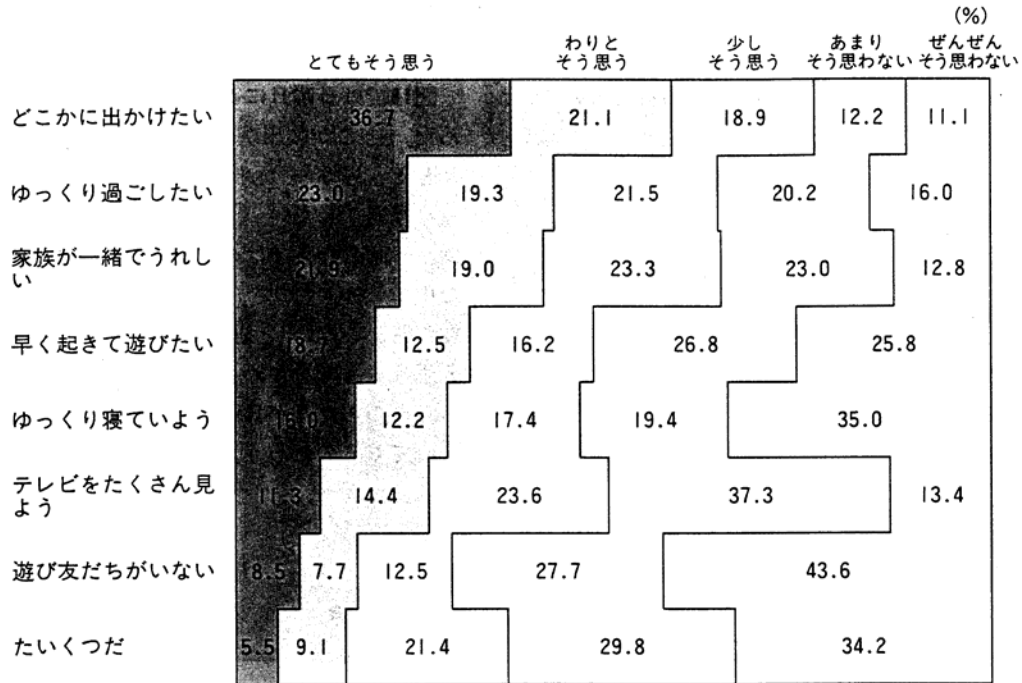


図18 日曜日に思うこと



■遊んだ子、遊ばなかった子 III

そこで日曜日に友だちと遊んだ子と遊ばなかった子についてみていくことにする。表7は、日曜日が好きかどうかを尋ねたものである。表が示すとおり、友だちと遊んだ子のほうが、「とても好き」とする割合が1割程度高くなっている。

また、日曜日に思うことを図19に示したが、友だちと遊ばなかった子どもたちは、「家族と一緒に」「どこかに出かけたかったり」「ゆっくり寝て」「ゆったりした1日を過ごしたい」と思っている割合が高くなっている。そしてその一方で「遊び友だちがいない」と思っていたり、「1日のたいくつき」を感じている割合も高い。

つづいて表8では何をしているときに楽しいかについて比較してみた。日曜日に友だちと遊んだ子どもたちの大部分は、やはり友だちと遊んでいるときがすごく楽しいと感じている。そしてそれは、日曜日友だちと遊ばなかった子どもたちにとっても同様で、やや数値は低くなるものの、ここにあげた項目の中では、友だちとの遊びが楽しいと感じている子が一番多い。

しかし、この調査をした日曜日には友だちと遊んでいなかった。たまたまこの調査の時だけ遊ばなかったのだろうか。そうではなく、一番楽しいと思うことが休日にはなかなかできないのである。それは次の表9が示すように遊び友だちの少なさが1つの原因となっている。いつもの放課後について、友だちと遊んでいるかを尋ねた(1)の表では、日曜日に遊んだ子の7割近くが、週に3～4日以上友だちと遊んでいる。それに対して、遊ばなかった子の中には、平日ほとんど友だちと遊ばないものも4分の1いる。

それは(2)の休日になるとより顕著であり、日曜日遊ばなかった子の8割近くが、休日には、学校の友だちとは遊ばないと答えている。一番楽しいときである友だちとの遊び、それがなかなか実現しない子どもたちがいるのである。そして表10が示すように日曜日に遊ばなかった子どもたちの2割近くが休日も学習塾に通っているという現実もある。

子どもたちに楽しく充実した休日を取りもどすには、かなり難しいいくつかの問題が残されているといえよう。

表7 日曜日が好きか×日曜日の友だちとの遊び

	日 曜 日 が 好 き か				
	とても好き	わりと好き	少し好き	あまり好きでない	ぜんぜん好きでない
遊んだ子	56.3	28.9	8.0	4.2	2.6
遊ばなかった子	48.2	27.3	14.4	6.3	3.8

図19 日曜日に思うこと×日曜日の友だちとの遊び

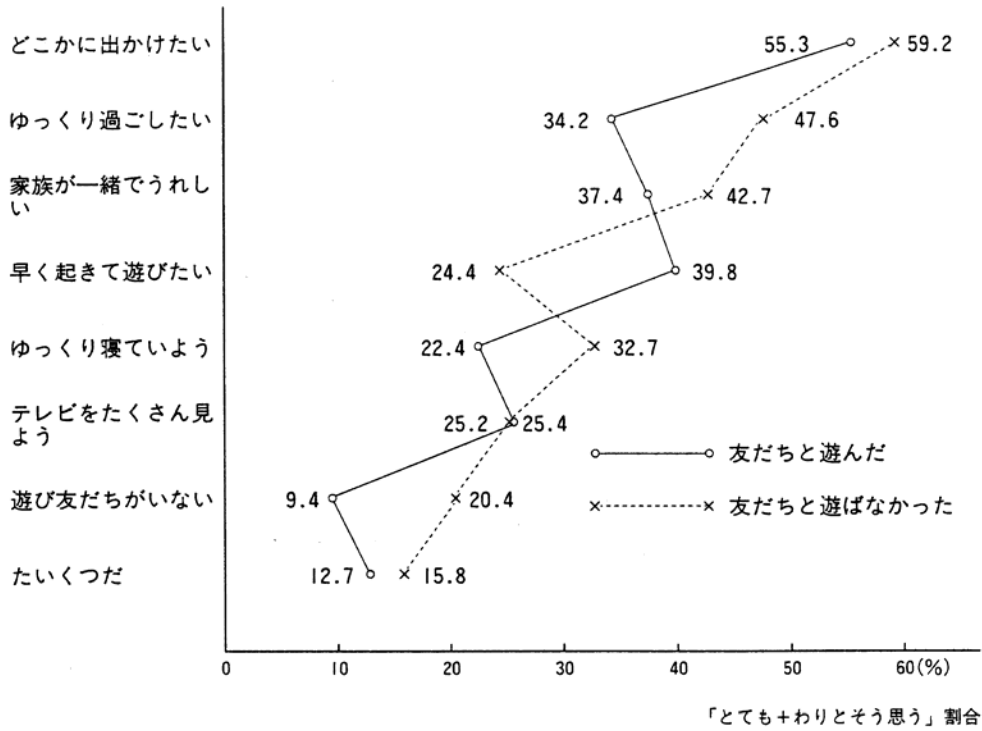


表8 日曜日楽しいとき×日曜日の友だちとの遊び

(%)

	日曜日遊んだ子	日曜日遊ばなかった子
友だちと遊んでいるときの日曜日×	90.1	78.7
どこかに出かけるとき	77.4	76.2
趣味のことをしているとき	69.0	75.9
家族と遊ぶとき	56.8	60.9
テレビを見ているとき	49.1	51.0
何もしないでゆっくりしているとき	16.7	24.8

「すごく+わりと楽しい」割合

表9 遊び友だち×日曜日の友だちとの遊び

(1) 平日、友だちと遊ぶか

(%)

	毎日遊ぶ	週に 3～4回遊ぶ	週に 1～2回遊ぶ	ほとんど 遊ばない
日曜日、遊んだ子	35.5	30.7	24.2	9.6
日曜日、遊ばなかった子	12.8	29.4	34.3	23.5

(2) 休日、学校の友だちと遊ぶか

(%)

	たいてい いつも遊ぶ	わりと 遊ぶ	あまり 遊ばない	ぜんぜん 遊ばない
日曜日、遊んだ子	27.1	33.4	32.9	6.6
日曜日、遊ばなかった子	4.9	16.5	49.2	29.4

表10 日曜日に出かけたところ×日曜日の友だちとの遊び

(%)

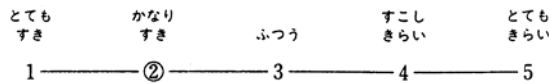
	日曜日 遊んだ子	日曜日 遊ばなかった子
学習塾	5.8	18.7
おけいこごと	4.7	7.0
スポーツクラブ	27.3	21.3
デパート	22.3	32.9
遊園地	10.8	4.8



これはテストではありません。日本の子どもたちにたくさんおねがいで、その生活をしらべるためのものです。思ったことをそのまま答えてください。

やりかたの練習

あなたはカレーライスがすきですか？



あなたがもしカレーライスを **かなりすき** だと思ったら、上のように番号のところを○でかこんでください。

① まず、あなたの学年などを書いてください。

① 学校の名まえ……() 小学校

② 学年……………(1) 5年 (2) 6年 <○でかこむ>

③ 男女……………(1) 男 (2) 女 <○でかこむ>

—これから聞いていくのは、きのうの日曜日のことです。—

② ① きんのうの日づけは……………() 月 () 日 (日) 曜日

② きんのうの天気は……………(1. はれ 2. 雨 3. くもり)

③ きんのは、何時に起きましたか。

() 時 () 分 ごろ

④ きんのは、何時にねましたか。

() 時 () 分 ごろ

③ きのうの日曜日の遊びについて教えてください。

① きのは、友だちと遊びましたか。

遊んだ 遊ばなかった
1 ————— 2 → ④へすすんでください。
↓

友だちと遊んだ人だけ教えてください。

② 何人くらいで遊びましたか。自分も入れて数えてください。

()人

③ どんな友だちといっしょでしたか。

- いた いない
1. クラスの友だちは…………… 1 ————— 2
2. 他のクラスの友だちは…… 1 ————— 2
3. 他の学年の友だちは…………… 1 ————— 2

④ おもに、どこで遊びましたか。

1. 公園や空き地のような広場で遊んだ
2. 家の庭やまわりの道路で遊んだ
3. 家の中で遊んだり外で遊んだりした
4. 家の中で遊んだ

⑤ 何をして遊びましたか。

[]

④ 次にきのうの日曜日の勉強について教えてください。

① きのは家で勉強しましたか。

1. した
2. しなかった

② どのくらい勉強しましたか。

しなかった 30分くらい 1時間くらい 1時間30分くらい 2時間くらい 3時間くらい それ以上
 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5 ——— 6 ——— 7

③ それでは、きのう読書をしましたか。(まんがをのぞく)

1. した → (1) どのくらいしましたか。

2. しなかった () 時間 () 分くらい

⑤ きのは、次のようなところへ行きましたか。

- | | 行った | 行かない |
|-----------------------|-------|------|
| ① 学習 ^{じゅく} 塾 | 1 ——— | 2 |
| ② おけいごと | 1 ——— | 2 |
| ③ スポーツクラブ | 1 ——— | 2 |
| ④ デパート | 1 ——— | 2 |
| ⑤ 遊園地のような遊ぶところ | 1 ——— | 2 |
| ⑥ その他 | 1 ——— | 2 |
- ↓どこですか。
()

⑥ その他、次のようなことをしましたか。

① 友だちと電話で話しましたか。

1. 話した → (1) 何回ですか。() 回

2. 話さなかった (2) 合計してどのくらいですか。

() 時間 () 分くらい

② 音楽をききましたか。

1. きいた → (1) どのくらいききましたか。

2. きかなかった () 時間 () 分くらい

③ まんがをよみましたか。

1. よんだ → (1) どのくらいよみましたか。

2. よまなかった () 時間 () 分くらい

④ お手伝いをしましたか。

1. した → (1) どのくらいしましたか。

2. しなかった () 時間 () 分くらい

⑤ テレビをどのくらい見ましたか。

見なかった	30分 くらい	1時間 くらい	2時間 くらい	3時間 くらい	4時間 くらい	それ以上
1	2	3	4	5	6	7

7 きこの日曜日の **朝起きてから夜ねるまで** のことを思い出してください。そして の中の①から⑤について、それぞれやった時間を、例のように記入してください。

- ① 勉強
- ② 外遊び
- ③ 室内遊び
- ④ テレビ
- ⑤ どこかに出かけた

例) たとえば、朝8時30分から9時まで勉強し、午後4時30分から5時まで外遊びをし、夜6時から7時までと、夜8時から9時までテレビを見たとします。

このように記入してください。

※それぞれ、下の表に記入しましょう。

—ここからは、いつもの日曜日のことを思い出しながら教えてください。—

8 あなたは日曜日に、次のようなことを思いますか。

- | | とても
そう思う | わりと
そう思う | すこし
そう思う | あまり
そう思わない | ぜんぜん
そう思わない |
|---------------------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|----------------|
| ① やることがなくてたいくつだ… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 一日をゆっくりすごしたい…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ テレビをたくさん見よう…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ お父さんやお母さんなど家族
がいっしょでうれしい…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ 遊ぶ友だちがない…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ ゆっくりねていよう…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ どこかに出かけたい…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧ 早く起きて遊びたい…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨ あしたは友だちに会えてうれ
しい…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

9 あなたは日曜日が好きですか。

- | とても
好き | わりと
好き | すこし
好き | あまり
好きでない | ぜんぜん
好きでない |
|-----------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

10 あなたは日曜日、どんなことをするときが楽しいですか。

- | | すごく
楽しい | わりと
楽しい | すこし
楽しい | あまり
楽しくない | ぜんぜん
楽しくない |
|-----------------------------|------------|------------|------------|--------------|---------------|
| ① 遊園地などのようにどこかに
出かけるとき…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 友だちと遊んでいるとき…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 自分のしゅみのことをしてい
るとき…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 家で何もしないでゆっくりし
ているとき…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ テレビを見ているとき…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ 家族と遊ぶとき…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

11 遊び友だちのことについて教えてください。

① あなたはふだんの日（月曜日～土曜日）は、家に帰って友だちと遊びますか。

ほとんど遊ばない 週に1～2回遊ぶ 週に3～4回遊ぶ ほとんど毎日遊ぶ
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

② 日曜日にあなたは、学校の友だちと遊びますか。

たいていいつも遊ぶ わりと遊ぶ あまり遊ばない ぜんぜん遊ばない
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

③ 日曜日に学校の友だちと、どのようにして遊びますか。

いつもそう わりとそう あまりそうでない ぜんぜんそうでない
1. 前から、約束しておく……… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
2. 友だちの家に遊びに行く……… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
3. いつもの遊び場に行く……… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
4. 友だちがさそいにくる……… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
5. ほとんど遊ばない……… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

12 最後に、あなた自身のことについておききます。

① 学習塾^{じゅく}は1週間に何日行っていますか。

0日 1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7 ————— 8

② 学習塾^{じゅく}、スポーツクラブ、おけいこごとなどで予定がきまっている日は、1週間に何日ありますか。

0日 1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7 ————— 8

③ 近所に遊び場がありますか。

たくさんある わりとある すこしある あまりない ぜんぜんない
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

④ あなたは毎日、学校へ行くのが楽しいですか。

とても楽しい わりと楽しい すこし楽しい あまり楽しくない ぜんぜん楽しくない
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

—これで終わりです。長い間どうもありがとうございました。—

● 資料 2 学年・性別集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目			全 体	性 別		学 年 別		
				男 子	女 子	5 年 級	6 年 級	
①	サンプル数	学年	902	476	426			
		5 年	1005	518	487			
	性別	男子	994					
		女子	913					
③	日曜日の遊び	だ遊かん	1. 遊んだ	41.3	46.1	36.3	43.3	39.3
			2. 遊ばなかった	58.7	53.9	63.7	56.7	60.7
		人数	1. 2人	31.3	26.8	37.3	29.2	33.6
			2. 3～4人	36.0	37.5	34.0	37.8	34.2
	3. 5～6人		16.8	18.3	15.1	20.3	12.9	
	4. 7人以上		15.9	17.4	13.6	12.7	19.3	
	どんな友達	クラス	1. いた	53.3	55.6	50.4	48.2	58.6
			2. いない	46.7	44.4	49.6	51.8	41.4
		他クラス	1. いた	55.4	62.5	45.9	59.1	51.5
			2. いない	44.6	37.5	54.1	40.9	48.5
		他学年	1. いた	49.1	50.6	47.0	50.7	47.4
			2. いない	50.9	49.4	53.0	49.3	52.6
遊び場所	1. 公園や空き地	41.5	43.5	38.5	35.5	47.9		
	2. 家のまわり	10.5	8.6	13.1	11.0	10.0		
	3. 家の中や外	31.9	31.2	33.0	35.2	28.4		
	4. 家の中	16.1	16.7	15.4	18.3	13.7		
④	勉強	したか	1. した	68.1	64.5	72.0	68.5	67.7
			2. しなかった	31.9	35.5	28.0	31.5	32.3
	時間	1. しなかった	26.9	30.5	22.8	26.6	27.2	
		2. 30分くらい	23.3	19.9	26.9	24.8	21.8	
		3. 1時間くらい	19.2	17.4	21.2	18.1	20.2	
		4. 1時間30分くらい	9.9	9.0	11.0	10.9	9.0	
		5. 2時間くらい	8.0	8.6	7.3	7.4	8.5	
		6. 3時間くらい	4.4	4.4	4.5	4.3	4.6	
		7. それ以上	8.3	10.2	6.3	7.9	8.7	
	読書	1. した	39.7	35.8	44.0	37.4	41.8	
2. しなかった		60.3	64.2	56.0	62.6	58.2		
⑤	行った所	塾	1. 行った	13.3	15.0	11.5	12.0	14.4
			2. 行かない	86.7	85.0	88.5	88.0	85.6
		こけいとい	1. 行った	5.9	4.4	7.4	5.3	6.4
			2. 行かない	94.1	95.6	92.6	94.7	93.6
		ブツクラ	1. 行った	24.3	35.8	11.6	23.6	24.9
			2. 行かない	75.7	64.2	88.4	76.4	75.1
		トデバ	1. 行った	28.3	22.2	34.3	24.7	31.5
			2. 行かない	71.7	77.8	65.7	75.3	68.5
遊園地	1. 行った	7.6	7.1	8.1	8.8	6.5		
	2. 行かない	92.4	92.9	91.9	91.2	93.5		
その他	1. 行った	42.2	41.8	42.6	45.2	39.4		
	2. 行かない	57.8	58.2	57.4	54.8	60.6		
⑥	その他、したこと	電話	1. 話した	33.5	29.9	37.5	32.1	34.8
			2. 話さなかった	66.5	70.1	62.5	67.9	65.2
		音楽	1. きいた	46.9	42.0	52.1	44.1	49.3
			2. きかなかった	53.1	58.0	47.9	55.9	50.7
		まんが	1. 読んだ	64.9	70.2	59.2	65.0	64.9
			2. 読まなかった	35.1	29.8	40.8	35.0	35.1
		伝わり手	1. した	58.7	49.8	68.3	60.9	56.6
			2. しなかった	41.3	50.2	31.7	39.1	43.4

質問項目			全 体	性 別		学 年 別		
				男 子	女 子	5 年	6 年	
⑥	その他、したこと	テレビ	1. 見なかった	4.8	5.9	3.7	3.8	5.7
			2. 30分くらい	8.8	8.5	9.1	11.1	6.7
			3. 1時間くらい	21.7	21.6	21.9	24.4	19.3
			4. 2時間くらい	25.7	23.1	28.4	26.1	25.5
			5. 3時間くらい	19.1	20.0	18.2	18.3	19.8
			6. 4時間くらい	8.3	8.7	7.8	6.9	9.5
			7. それ以上	11.6	12.2	10.9	9.4	13.5
⑧	日曜日	たいくつ	1. とてもそう思う	5.5	7.8	3.0	4.8	6.1
			2. わりとそう思う	9.1	8.2	10.1	7.7	10.4
			3. 少しそう思う	21.4	19.0	24.0	21.1	21.7
			4. あまりそう思わない	29.8	24.7	35.5	31.1	28.7
			5. ぜんぜんそう思わない	34.2	40.3	27.4	35.3	33.1
		いゆつくりした	1. とてもそう思う	23.0	28.1	17.3	20.5	25.0
			2. わりとそう思う	19.3	16.3	22.6	16.8	21.6
			3. 少しそう思う	21.5	17.2	26.1	21.5	21.5
			4. あまりそう思わない	20.2	18.5	22.1	23.6	17.2
			5. ぜんぜんそう思わない	16.0	19.9	11.9	17.6	14.7
	テレビを見る	1. とてもそう思う	11.3	14.9	7.3	11.8	10.8	
		2. わりとそう思う	14.4	15.3	13.4	13.9	14.9	
		3. 少しそう思う	23.6	21.9	25.3	22.0	24.9	
		4. あまりそう思わない	37.3	33.6	41.6	38.1	36.7	
		5. ぜんぜんそう思わない	13.4	14.3	12.4	14.2	12.7	
	家族と一緒に	1. とてもそう思う	21.9	19.5	24.6	27.0	17.5	
		2. わりとそう思う	19.0	16.1	22.2	19.8	18.4	
		3. 少しそう思う	23.3	23.2	23.3	22.5	23.9	
		4. あまりそう思わない	23.0	24.2	21.6	20.4	25.2	
		5. ぜんぜんそう思わない	12.8	17.0	8.3	10.3	15.0	
	遊ぶ友だちがい	1. とてもそう思う	8.5	11.0	5.8	7.3	9.5	
		2. わりとそう思う	7.7	6.9	8.6	7.6	7.9	
		3. 少しそう思う	12.5	12.2	12.7	11.1	13.7	
		4. あまりそう思わない	27.7	21.7	34.1	26.3	28.9	
		5. ぜんぜんそう思わない	43.6	48.2	38.8	47.7	40.0	
いゆつくり寝て	1. とてもそう思う	16.0	19.6	12.1	11.5	19.9		
	2. わりとそう思う	12.2	10.3	14.2	9.1	14.9		
	3. 少しそう思う	17.4	15.7	19.3	17.0	17.8		
	4. あまりそう思わない	19.4	16.9	22.1	20.8	18.2		
	5. ぜんぜんそう思わない	35.0	37.5	32.3	41.6	29.2		
どこかに行き	1. とてもそう思う	36.7	38.3	35.1	36.7	36.6		
	2. わりとそう思う	21.1	26.0	16.6	20.9	21.3		
	3. 少しそう思う	18.9	19.9	18.0	19.0	18.9		
	4. あまりそう思わない	12.2	9.8	14.5	11.9	12.5		
	5. ぜんぜんそう思わない	11.1	6.0	15.8	11.5	10.7		
び早く起きて遊	1. とてもそう思う	18.7	11.5	25.3	23.0	14.8		
	2. わりとそう思う	12.5	14.5	10.6	12.2	12.7		
	3. 少しそう思う	16.2	16.4	16.0	15.7	16.6		
	4. あまりそう思わない	26.8	32.3	21.7	26.4	27.4		
	5. ぜんぜんそう思わない	25.8	25.3	26.4	22.7	28.5		
明日は友だちと	1. とてもそう思う	17.7	16.8	18.6	20.1	15.5		
	2. わりとそう思う	18.6	16.6	20.8	18.1	19.1		
	3. 少しそう思う	27.7	26.7	28.7	26.9	28.4		
	4. あまりそう思わない	21.9	21.2	22.7	21.9	21.9		
	5. ぜんぜんそう思わない	14.1	18.7	9.2	13.0	15.1		

● 資料 2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	5 年	6 年			
9	日曜が好きか	1. とても好き	52.1	55.0	49.1	56.5	48.4		
		2. わりと好き	27.6	24.8	30.7	27.3	27.9		
		3. 少し好き	11.4	9.9	13.0	8.8	13.7		
		4. あまり好きでない	5.6	6.0	5.1	3.8	7.1		
		5. ぜんぜん好きでない	3.3	4.3	2.1	3.6	2.9		
10	楽しい	おでかけ	1. すごく楽しい	49.6	37.6	62.8	52.1	47.5	
			2. わりと楽しい	26.5	28.9	23.9	25.5	27.4	
			3. 少し楽しい	12.9	16.5	8.9	11.8	13.8	
			4. あまり楽しくない	5.4	8.1	2.4	5.1	5.6	
			5. ぜんぜん楽しくない	5.6	8.9	2.0	5.5	5.7	
	楽しい	遊びだちとの	1. すごく楽しい	44.8	47.0	42.3	47.2	42.5	
			2. わりと楽しい	38.7	36.8	40.8	37.5	39.8	
			3. 少し楽しい	11.6	11.0	12.2	10.6	12.6	
			4. あまり楽しくない	3.1	2.6	3.7	3.2	3.0	
			5. ぜんぜん楽しくない	1.8	2.6	1.0	1.5	2.1	
	楽しい	趣味	1. すごく楽しい	44.4	50.6	37.8	45.6	43.6	
			2. わりと楽しい	29.0	24.7	33.6	28.2	29.6	
			3. 少し楽しい	16.3	14.3	18.4	15.0	17.4	
			4. あまり楽しくない	6.1	4.8	7.6	6.2	6.0	
			5. ぜんぜん楽しくない	4.2	5.6	2.6	5.0	3.4	
	ときどき	ゆっくり	1. すごく楽しい	9.1	11.1	7.0	7.8	10.3	
			2. わりと楽しい	12.0	11.1	13.0	9.0	14.7	
			3. 少し楽しい	16.5	12.6	20.7	15.6	17.2	
			4. あまり楽しくない	31.9	27.8	36.3	32.8	31.1	
			5. ぜんぜん楽しくない	30.5	37.4	23.0	34.8	26.7	
	ときどき	テレビ	1. すごく楽しい	18.1	19.9	16.1	18.4	17.8	
			2. わりと楽しい	33.4	34.2	32.5	33.2	33.6	
			3. 少し楽しい	31.8	28.8	35.1	33.2	30.6	
			4. あまり楽しくない	13.0	12.3	13.7	12.0	13.8	
			5. ぜんぜん楽しくない	3.7	4.8	2.6	3.2	4.2	
ときどき	家族との遊び	1. すごく楽しい	31.7	26.6	37.2	36.5	27.4		
		2. わりと楽しい	28.1	26.6	29.7	28.9	27.4		
		3. 少し楽しい	23.4	25.9	20.7	20.4	26.1		
		4. あまり楽しくない	10.1	11.8	8.3	8.4	11.6		
		5. ぜんぜん楽しくない	6.7	9.1	4.1	5.8	7.5		
11	遊び	平日の遊び	1. ほとんど遊ばない	17.5	15.5	19.6	16.9	18.0	
			2. 週に1~2回遊ぶ	30.3	23.2	38.1	28.4	32.1	
			3. 週に3~4回遊ぶ	30.2	31.5	28.9	31.6	28.9	
			4. ほとんど毎日遊ぶ	22.0	29.8	13.4	23.1	21.0	
	遊び	日曜日に遊ぶか	1. たいていいつも遊ぶ	14.5	18.5	10.1	15.3	13.7	
			2. わりと遊ぶ	23.7	24.3	22.9	23.4	23.9	
			3. あまり遊ばない	42.4	35.6	50.0	42.1	42.9	
			4. ぜんぜん遊ばない	19.4	21.6	17.0	19.2	19.5	
	友だち	約束する	友だちと遊ぶ方法	1. いつもそう	17.8	17.1	18.6	16.8	18.8
				2. わりとそう	36.3	30.9	41.9	35.8	36.5
				3. あまりそうでない	24.7	25.1	24.4	26.0	23.6
				4. ぜんぜんそうでない	21.2	26.9	15.1	21.4	21.1
		友だちと遊ぶ方法	友の家に行く	1. いつもそう	5.1	7.1	2.9	5.9	4.4
				2. わりとそう	23.3	24.5	21.9	25.3	21.5
				3. あまりそうでない	35.1	32.8	37.7	35.8	34.6
				4. ぜんぜんそうでない	36.5	35.6	37.5	33.0	39.5

質問項目			全 体	性 別		学 年 別		
				男 子	女 子	5 年	6 年	
11	遊び友達	遊び場に行く	1. いつもそう	6.5	8.4	4.3	8.7	4.5
			2. わりとそう	17.7	17.6	17.7	17.3	18.0
			3. あまりそうでない	29.5	29.3	29.6	28.8	30.0
			4. ぜんぜんそうでない	46.3	44.7	48.4	45.2	47.5
		ささいにくる	1. いつもそう	7.0	8.4	5.4	8.2	5.8
			2. わりとそう	32.4	32.9	31.9	32.0	32.8
			3. あまりそうでない	33.3	30.5	36.4	33.6	33.1
			4. ぜんぜんそうでない	27.3	28.2	26.3	26.2	28.3
		遊ばない	1. いつもそう	16.0	16.5	15.4	14.7	17.1
			2. わりとそう	19.6	15.0	24.6	18.7	20.4
			3. あまりそうでない	30.2	27.4	33.3	29.9	30.5
			4. ぜんぜんそうでない	34.2	41.1	26.7	36.7	32.0
12	自分自身について	塾に行く日数	1. 0日	41.1	38.3	44.3	42.6	39.8
			2. 1日	8.1	8.6	7.7	8.1	8.2
			3. 2日	18.7	19.1	18.2	18.4	18.9
			4. 3日	15.6	16.0	15.1	16.7	14.6
			5. 4日	9.5	10.2	8.8	10.4	8.8
			6. 5日	4.1	4.3	3.9	3.1	5.1
			7. 6日	2.3	2.8	1.7	0.2	4.0
			8. 7日	0.6	0.7	0.3	0.5	0.6
		予定のある日数	1. 0日	9.2	10.7	7.5	8.6	9.7
			2. 1日	13.7	13.8	13.7	14.3	13.2
			3. 2日	18.2	19.0	17.3	19.1	17.4
			4. 3日	16.8	17.0	16.6	16.7	16.9
			5. 4日	17.0	15.7	18.3	17.3	16.7
			6. 5日	13.6	11.9	15.5	13.4	13.8
			7. 6日	8.1	7.7	8.6	8.1	8.1
			8. 7日	3.4	4.2	2.5	2.5	4.2
		近所の遊び場	1. たくさんある	18.6	22.3	14.7	17.2	19.9
			2. わりとある	33.4	30.3	36.5	34.5	32.2
			3. 少しある	27.6	26.3	29.1	29.2	26.3
			4. あまりない	14.9	13.6	16.3	13.3	16.3
			5. ぜんぜんない	5.5	7.5	3.4	5.8	5.3
		学校の楽しさ	1. とても楽しい	21.4	19.1	23.9	23.8	19.4
			2. わりと楽しい	36.3	34.1	39.0	35.8	36.7
			3. 少し楽しい	24.3	23.8	24.8	23.6	24.9
4. あまり楽しくない	11.5		13.7	9.0	11.1	11.8		
5. ぜんぜん楽しくない	6.5		9.3	3.3	5.7	7.2		